

# 和

プリンスエドワード島  
バスコシア帆船の旅・佐藤和代

タジキスタン  
出張訪問記  
立誠之

日茶一世画家  
ナカムラ特別展

フォーク・アーティスト  
ウinstロックのOSI  
木久保雅子さん

「ア・ユー・ハッピー？」  
日本とカナダあれこれ  
五島宏治

カナダでフルート30年  
千葉豊さん



# 大きな引越し、小さな引越し。 日通なら安心の大きさは同じです。

日本に送るなら、やはり日本のエキスパートに頼むのが一番です。大家族の引越しから、小さなパッケージまで大切なお荷物を確実に  
お預かりし、誰よりも愛情をもってお届け致します。お荷物の大きさは  
違っても、日通なら信頼は変わりません。

## ○ハートライナー

サービス内容を自由に選ぶ、  
オーダーメイド感覚のフリープラン。

- 下見、見積もり
- 丁寧な梱包
- 不用品の廃棄処分
- 譲渡家具の運搬・一時預かり
- カナダ国内引越し
- ピアノ・愛車・ペットなどの運送ほか
- 船便・航空便の自由な組み合わせ

## ○シングル人バック（船便）

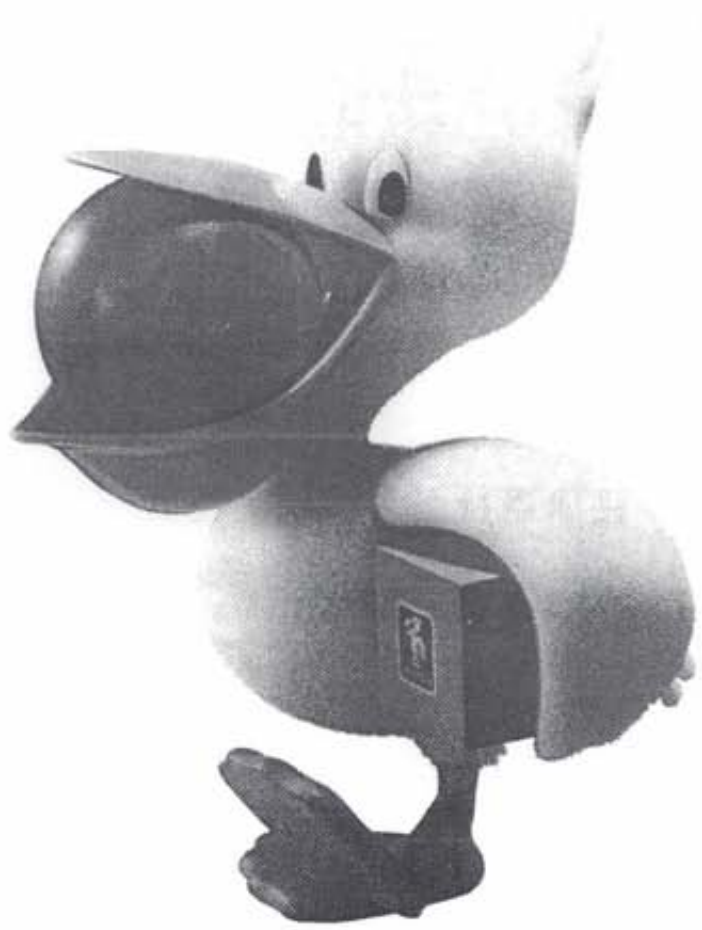
留学や単身赴任など、家財の少ない方の  
ためのお手軽なバックプラン。ドア-ツードアで  
お届け致します。（一部地域集荷料有料）

## ○ペリカンシーバック（船便）

小荷物やギフトなど、ドア-ツードアで  
お届けします。（一部地域集荷料有料）  
お届けまで約5～6週間。

## ○ペリカンジェットバック（航空便）

お急ぎの小荷物やギフトなど、ドア-ツードア  
でお届けします。（一部地域集荷料有料）  
お届けまで約1週間。



あなたのお近くの取り扱い店に日本語でお問い合わせ下さい。

トロント	1-888-464-8878	フリーダイヤル
バンクーバー	1-887-464-8878	フリーダイヤル
モントリオール	514-631-6436	
カルガリー	403-221-1850	

インターネット [www.nipponexpress.ca](http://www.nipponexpress.ca)  
e-mail [torontohhg@nittsu.com](mailto:torontohhg@nittsu.com)

心で選ぶ  
**ルートライナー**  
日通の海外引越



**カナダ日本通運**  
NIPPON EXPRESS CANADA LTD.

6250 Edwards Blvd, Mississauga, Ontario, L5T 2X3





2004年晩秋 第46号



カレンダー		2
表紙のことば	松本 寔	4
イラスト映画紹介「The Motorcycle Diaries」	日塔富夫	5
見たり聴いたり試したり		6
「カナダ往還」タジキスタン出張訪問記	足立誠之	8
「言葉の笑壁」賞味期限”と”消費期限”	スズキユウ	11
カズオ・ナカムラ ア・ヒューマン・メジャー展から		12
プリンスエドワード島ノバスコシア帆船の旅	佐藤和代	14
ビクトリアこそ泥事情	志摩夕美	17
「東京裏通信」都会は怖かった!!	尼子三矢子	18
フォーク・アーティスト ワンストロークOSIの大久保雅子さん		20
悠久の大地・風の記憶 マッキンレー北米最高峰	辻本明子	22
「不老長寿の葉を探して」幸せのを見つけ方	後藤順子	24
モナリザの微笑	私は笑顔のド素人	26
カナダでフルーツ30年 千葉豊さん	西川浩平	28
猫たちのヒーロー、キャッツ・ミートマン	かじはらゆか	30
故郷彦根市で個展開催 日本画家山本博さん		31
私のヨン様「空海サマ」を口説く法	中野登志子	32
見える? 見えない? 不思議な話	森貞一弘	34
「言わせてヨ!」うんこな話	杉本花粉	35
「マニトバ通信」アー・ユー・ハッピー?	五島宏治	36
「本の紹介」カルル・チェルニー	小野冬生	38
「ブックセルフ」マンガ”老荘の思想”他		39
編集室から		40



表紙 松本 寔

デザイン 日塔富夫・野尻佳子

1部 4ドル

## Events Calendar



### トロント

#### ■展示

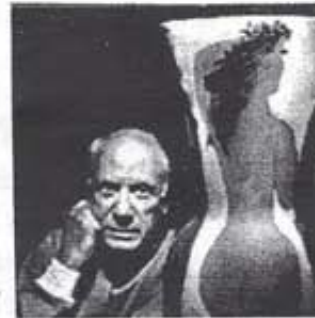
##### ▽「モジリアニ展」

1月二三日まで アートギャラリー・オブ・オンタリオ



ユニークな画風の人物像を描くア  
メデオ・モジリアニはイタリア系  
ユダヤ人画家、NYのジュゼッペ  
美術館制作のこの展示は、初期の  
彫刻の頭首像五点と人物画の代表  
作を集めたもの。彫刻家としてギ

リシヤ、アフリカ、アジアの彫像か  
ら受けた影響が絵画にも表れてい  
る。  
[www.ago.net](http://www.ago.net)



##### ▽ピカソ陶器特別展」

1月二三日まで

トロント大学アートセンター

「剽窃の天才」と自他共に許すピカ  
ソが、その剽窃を自家菜籠中の物  
にする天才ぶりが、彼の陶器の絵  
付けを見ていると本当によく判る。  
ルーブル、オルセー、バルセロナ、ア  
ンチープの美術館から出展された  
八十点の陶器を目前にする豪勢さ  
を堪能。

1-800-461-3333.

##### ▽「パール・ナチュラール・ヒストリー」

1月九日まで

ロイヤルオンタリオ博物館

川や湖に生息する貝から採れる淡  
水真珠、珊瑚色の貝から採れる珊  
瑚真珠やブラックパール、芥子粒の  
ようなシードパール、半円形のマベ

パールなど多種多様。真珠貝のエコ  
ロジと歴史が、豪華な現物を目  
の前に語られる。マリリン・モンロー  
が新婚旅行で日本に来た時、デイ  
マジオがプレゼントした粒よりネッ  
クレス、故クウイーン・マザーの溜息  
の出るような大粒真珠、バーバラ・  
ブッシュのフェイクの四重ネックレス  
など、目の保養。最高級品の回収  
率は五%、良質二〇%だそうだ。  
[www.tom.on.ca](http://www.tom.on.ca)

#### ■コンサート

##### ▽「トロントシンフォニー・ウィグナー

のタペ」

十二月二、四日、ロイトムソンホー

ル

アンドリュウ・デービス指揮、タンホ  
イザー、トリスタンとイゾルデ、神  
々の黄昏から、ソプラノのジエーン・  
イーグレンがトロント・デビュー。

##### ▽「ブロードウェイ・ダイヴァス」

一月二五日、ロイトムソンホール

レミゼラブル、ドリームガールズ、

ハロドリーなどミュージカル女  
性主人公歌手たちが唄うヒット曲

ナンバー。

[www.roythomson.com](http://www.roythomson.com)

#### ■イベント

##### ▽「ナショナルベットショー」

十一月二十、二一日

十一月二十、二一日



# 日新

## NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／

海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

### 「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、香港、シンガポール、タイ、中国、  
ロシアの各営業拠点を結び、"NISSIN"による安く、早く、確実なサービスを提供します。

Toronto / 42 Voyager Ct, N. Etobicoke, ONT M9W 4Y3

Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881

Alliston / 292 Church St. S., P.O. Box 149, Alliston, ONT L9R 1T9

Tel: (705) 434-3136 Fax: (705) 434-3140

Vancouver / #6-11411 Placsmith Place, Richmond, B.C. V7A 4T7

Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881



オリンピックパーク

米加の犬、猫、鳥、魚、は虫類までのペットが集まり、レースとチャンピオン・コンテストが行われる。

www.smac.qc.ca 514-252-4141

1-888-515-0515, 514-871-1881

▽「国際ドッグショー」

十一月二七、二八日

ボナベンチャー・プレース

www.ukc.ca

▽「クリスマス・アト・ガーデン」

十二月五日～一月四日、植物園

www.ville.montreal.qc.ca/jardin

▽「モントリオール・オートショー」

一月十四日～二十三日

コンベンションセンター

二〇〇五年の新車ショーの皮切り、東から始まってバンクーバーで終わる。

www.montrealautoshow.com

514-331-6571

■モントリオール・シンフォニー

▽「ノートルダムバシリカのXマス・コンサート」

十二月九、十日、イワン・エドワード指揮で、ジノ・キリコが出演

▽「ヘンデル、メサイヤ」

十二月十五、十六日、エドワード指揮、ノートルダムバシリカ

▽「エルガー、バイオリン協奏曲とブラームス交響曲四番」

一月十一、十二日

ウイルフリドベレティエホール

デービッド・ジンマン指揮アメリカの若手、ジル・シャーハムのバイオリン

▽「Massive Changeグローバル・デザイン」

の将来」

〜一月三日まで

バンクーバー・アートギャラリー

デザインナー、ブルース・マウの制作による境界のないユビキタスな存在としての未来のデザイン探求。



Military Gallery - Actual photograph of installation in the Vancouver Art Gallery  
Photo: Robert Keziere/Vancouver Art Gallery

■イベント

▽「マダム・バタフライとヒュー・オブ・ジャパン」

バンクーバー・オペラによるブッチー

二の歌劇「マダム・バタフライ」の上

演(十一月二七、三十日、十二月二、四、七、九日)を契機に同オペラ監督のジム・ライトによる日本、パシフィックリムとの文化相互理解をめざした「ミニメディア・ワイド・イベント、オペラカフェ、尺八コンサート、日本刀についての話、ジョイ・コガワとストックC・コンのゴガワの作品「ナオミのロード」おばさん」についてのディスカッション、パウエルストリート旧日本街ウォーキングツアーなど十指に余る催しが行われる。 www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com

www.vanopera.com



日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3  
Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

# 「惰性」から「躍動へ」 まず、歩いてみよう！

松本寔(まこと)



「明日は」「明日は」と云いながら、「今日」という一日を無駄に過ごししたら、その人は「明日」もまた空しく過ごすに違いありません。評論家、亀井勝一郎の著書「愛と結婚の思索」に出て来るこの言葉に、思わずうなずいてしまう人が案外多いのではないだろうか。

実は私もその一人なんです。日頃こまめに動いているように見えるけど、趣味の帆船コイン蒐集や随筆、グラフィックなどコンピュータの力を借りているのが正直なところだし、それらも切羽詰まらない限り、つい「後回しに」することが増えてしまい勝ちだし、自分自身の健康管理さえ全く同じパターンに陥っているからです。

亀井氏は「今日」という日はもう二度と来ないことを肝に銘じなさいと云っているのですが、「その通り」と心の中では同意していても「惰性」を改めるのは至難の業。しかし、明日に依存して今日を失ってしまうのは全く空しいし、精神上も健康上にも良くないに違い

ないと考え始めました。

脳裡に刻み込まれたこの「しかし」は、アテネ・オリンピックで活躍する選手たちの姿が、文字通り躍動し輝いているのを見るたびに、一種の脅迫に近い観念を、「反省」という形で自分に覆い被さって来るのを否定できなくなつたのです。そして決断しました。先ず、「歩いてみよう」と。

一日最低三十分の散歩(速歩)開始です。昨日も、今日も、継続は力。日が経つにつれて距離も時間も延びて来ました。そして自分自身驚いたことは今日でできる事は今日片付ける「習慣」がつき始めたのです。

明るい「希望」が湧きつつあります。軽やかなステップ、躍動感を覚える心と身体。

さあ、オーロラ愛読の仲間たち、「明日」とは云わず今日からこのトロントの美しい野原を跳ね回ろうではありませんか！



Musical Instruments  
Music School  
Home Theatre

ONLY YAMAHA

感動  YAMAHA  
CREATING 'KANDO' TOGETHER

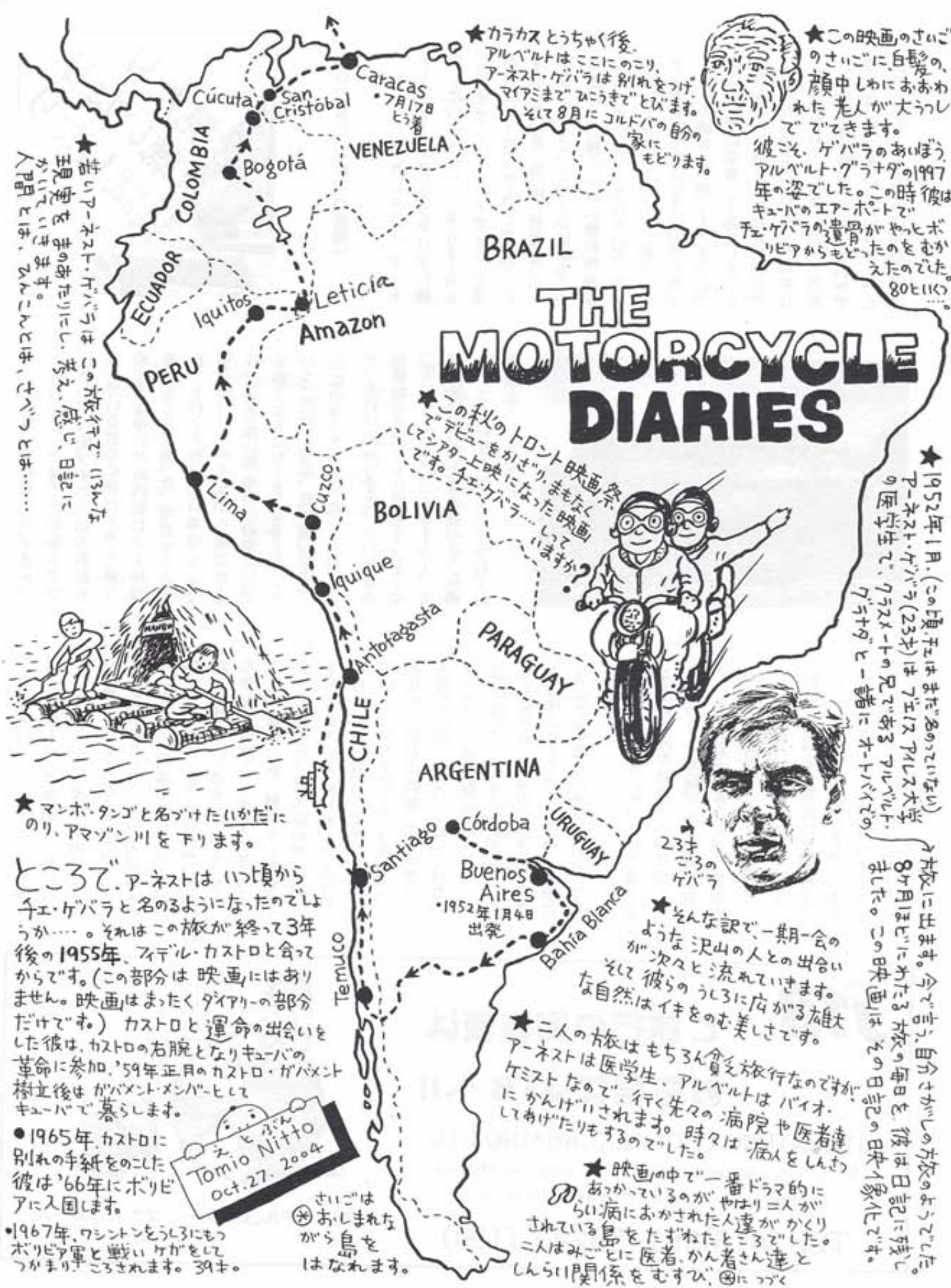
YAMAHA MUSIC SCHOOL, 5075 YONGE STREET,  
TORONTO, ON M2N 6C6 416-224-5590

YAMAHA CANADA MUSIC LTD., 135 MILNER AVENUE,  
TORONTO, ON M1S 3R1 416-298-1311



www.yamaha.ca





# THE MOTORCYCLE DIARIES



★この映画のさいごのさいごに白髪の、顔中しわにおあわれれた老人が大うしででてきます。彼こそ、ゲバラのあいほう、アルベルト・グラナダの1997年の姿でした。この時彼はキューバのエア・ポートで、チェ・ゲバラの遺骨がやちボリピアからもどったのをむかえたのでした。80と110

★若いアーネスト・ゲバラはこの大旅行で、1300万の現金を、まのあたりなしに、考え、感じ、日記に書いていきます。人間とは、なんことば、セバウとは……



★マンボ・タンゴと名づけた1かたにのり、アマゾン川を下ります。

ところで、アーネストはいつ頃からチェ・ゲバラと名のようになったのでしょうか……。それはこの旅が終って3年後の1955年、ミゲル・カストロと出会ったからです。(この部分は映画にはありません。映画はまったくタイアリーの部分だけです。) カストロと運命の出会いをした彼は、カストロの右腕となりキューバの革命に参加。'59年正月のカストロ・ゲバメント樹立後は、ゲバメント・メンバーとしてキューバで暮らします。

●1965年、カストロに別れの手紙をのこした彼は、'66年にボリピアに入国します。

●1967年、ワシントンでうしろにもつボリピア軍と戦い、ケガをしてつがまり、こころされます。39才。



さいごは、おしまれたから島をはなれます。

★この秋のトロント映画祭で、デビューを飾り、まもなくシネマ・上映になった映画です。チェ・ゲバラ……してはいますか？



23才、ごころのゲバラ

★そんな訳で、一期一会のような沢山の人の出会いが、次々と流れていきます。そして、彼らのうしろに広がる雄大な自然は、イキをのむ美しさです。

★二人の旅は、もちろん、貧乏旅行なのですが、アーネストは医学生、アルベルトはバイオケミストなので、行く先々の病院や医者達に、かんげいされます。時々、病人をしのび、助けたりもするのです。

★映画の中で一番ドラマティックに、あついているのが、やはり二人がかかり、病におかされた人達が、かくりたれている島をたずねたところでした。二人は、みごころに、医者、かん者さん達と、しんらい関係をもつて、②につく。

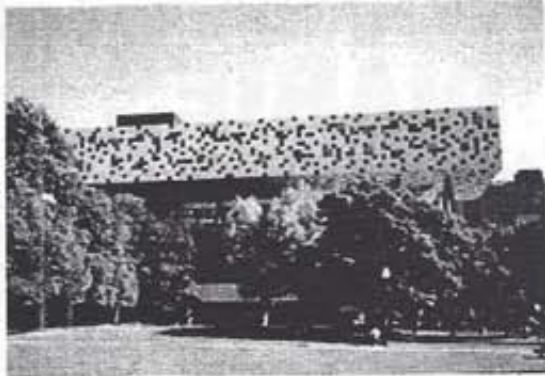
★1952年1月、(この頃、キエフはまだ名がっていない)アーネスト・ゲバラ(23才)は、ワシントン大学で、医学士で、グラナダの兄であるアルベルト・ゲバラと一緒に、オトバインの、板に出ます。今で言う、自分さかしの旅のようでした。8ヶ月ほどにわたる旅の毎日を、彼は日記に残しました。この映画は、その日記の映像化です。





□O.C.A.D.の『秘密の階段』

トロントのダウンタウン、アートギャラリー・オブ・オンタリオに隣接したO.C.A.D.(オンタリオ・カレッジ・オブ・アート&デザイン)の建物の上に大きな四角い箱が空中に浮かんでいる。英国の建築家、ウィル・アルソップ、デザインによるこの建物は、白地に小さい黒の四角が全体にポツポツとついていて、まるで昔のデイズ二丁の「百一匹ワンチヤン物語」のように主人公の白黒プチ犬(名前失念)が、イタズラ心でちよつと箱に変身してみました、というみたいなきわみ目立つ存在である。九月末のある日、建設中のご迷惑をおかけしました、ご近所コミュニティの皆様、お誘い合わせでぜひおいで下さい、というオープニング・パーティーの案内状が来たの



で、早速誘い合わせて行ってみた。目的はレンガ建ての旧館と空中に浮かぶ白黒プチの大箱の新館を繋いでいる斜めに伸びた空中廊下のような赤い柱の内側にある階段を渡ることにあつた。建設中のある日、トロント在住の日系建築家でデベロッパのT氏から電話があり、「あの赤い斜めの柱の中は何ですか? エスカレーターですか?」という。近隣に住み、建設過程をつぶさにウォッチしていた一人は、「いや、あれは階段ですよ。赤い柱はあの建物のサポートにはゼンゼンなつていません。エレベーターが入っている黒い太い柱と箸の棒のような細い十二本の柱だけで支えられているのです。」と答えた。

さて、当日、エレベーターで空中ボックスに上がる。新館は二階に分かれていて、生徒達が自由に集まり、食事をしたり飲みながらティスカッションする広々とした大部屋をはじめ、写真現像の暗室、デッサン教室、作品展示室と行き届いた設備とスペースに恵まれている。私たち野次馬は感心しながら見学コースを一巡した後、例の赤い階段探索に出かけた。最上階の六階から下ろうと入口を捜したら、入り口らしき場所にはガードマンが控えていて一歩も中に入れてくれない。それなら旧館の四階から上がろうと捜したが、入り口がないではないか。聞くと非常階段だという。非常階段ならばつきり表示してくないと困るではないか。本物の火事の時はどうするの? もし今、火事になったら私たちは逃げられないではないか?

N氏は生徒に案内させて地上から攻めてみた結果、広場に面した旧館の非常階段が赤い階段に続いていることを突き止めたが、四階と空中ボックスのコネクションにこだわった私たちは、建物をぐるぐる回り、結局赤い階段には到達できず、フラストレーションを持ったまま次のコース、オーストラリアのベンギン印ワイン紹介のパーティー会

**JTB**

ご旅行の御相談は  
お気軽に JTB へ!!

JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West  
Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ



場、ジョン・ストリートのナイトクラブへなだれ込んだのであった。

(和代)

□本になった辻本明子さんの

「私の『アラスカ物語』」

オーロラに二〇〇一年春第三五号から五回にわたりに寄稿いただいた辻本明子さんの「私のアラスカ物語」が一冊の本にまとめられ、日本のアラスカ会から出版されました。「悠久の大地・風の記憶」とサブタイトルにあるようにアラスカの自然とスピリットが、辻本さんの優しく繊細な筆致であまるところなく伝えられています。

辻本さんは外交官のご主人に伴って一九九七年から二〇〇一年までアラスカに滞在されました。アラスカの前はトロントに三年おられたので、ご存じの方も多いと思います。



「写真家 星野道夫さんのこと」

(三六号)は、アラスカの自然を撮り続け、不慮の死を遂げた写真家、星野道夫さん思い出。自然の生命の営みが一時に吹き出る「極北の短い夏」(三五号)、アンカレッジとベーリング海峡に沿う町、ノーム間の犬ぞりレース「世界最長の犬橇レース」(三七号)、ヌナミウト・エスキモー部落を訪れた「自然と命と霊の世界」(三九号)、チナ温泉で見た「宇宙の神秘・オーロラ」(四三号)の五編です。それに「北米最高峰マッキンレー」を加筆して、一冊の本にまとめられました。二十二ページですが、カラーをはじめ写真がふんだんに入ったアート紙の豪華な小冊子です。



「今、この瞬間、アラスカでは厚く覆われた雪の下で、熊の親子が丸くなって寝息を立てながら春の夢を見ているかもしれない……もう一つの時の広がりと思議さると思うと、乾いた心をぶら下げて途方に暮れる私に、新たな一歩を踏み出す勇気が湧いてきます。」

と、辻本さんのあとがきにあるように、アラスカは私たちが失ったものをキープし、伝達してくれる宝を秘めた世界です。辻本さんのアラスカを描く文章を読むたびに、私たち人間も自然の一部にすぎないこと、自然に対してもつと謙虚に敬虔に生きなくてはならないことを学びます。今回、加筆された「北米最高峰マッキンレー」を本号に掲載させていただきます。

□カレンダーとスケジュールノート

一年中、ほとんど毎日お世話になるのがカレンダーとスケジュールノートです。毎日のことですから、殺風景な物より見て楽しくなくさめになる絵や写真が付いている方が、気持ちの変化や息抜きになります。年末押し迫ると良いデザインはなくなり、年が明けると半額になります。まさに去年の売れ残り。

さて、来年は何にしようか。モネやジョージア・オキーフは飽きたので、何か変わったものをと探しに行ったら、ありました。デュビアのダブルトックカレンダーというので、Wブッシュがいろんなポーズでスピッチしているカレンダーです。誰が掛けるのかそのカレンダーが一番よく売っていました。

## 郵船の引越



ドアー・ツードアー  
サービス

ゆうせん CAPTAIN MOVE-ALL

信頼にお応えします。

## 海外、国内引越・小口宅配

カナダ郵船航空サービス(株)

261 Parkhurst Square, Brampton, Ontario, Canada L6T 5H5

Tel: 905-456-9622 Fax: 905-458-7120

\* お気軽に宮入まで日本語でご相談下さい。

Toronto, Vancouver, Montreal



# 夢と憧れの中央アジア タジキスタン出張訪問記

□憧れの中央アジアへ

七月の日本。マイレτζジケツトで帰ってきたものの、余りの暑さに予定を切り上げ、トロントへ逃げ帰ろうとしていたある日、N君から電話。N君は十三年前私の東銀ジャカルタ支店長当時、五ヶ月だけ苦楽をともにしたかつての部下である。後年彼もジャカルタ支店長を経験、銀行生活後は会社を起した有能な仁。

「カナタじゃないんですね。実は仕事でお手をおかりしたくて」「気が進まないな。第一、僕あんまり仕事好きじゃない。君ね、十三年前のオレ、猫被ってたわけ」「行く先がちよと違うんです。タジキスタン」「エツ、あれか、中央アジアの大部分はトルコ系だけど、あそこだけベルシヤ系なんだよね」「そうそう、そうなんです」「史記に出てくる漢の武帝の云々カンヌン、イク、

いく、オレイク！頼む！」態度豹変である。

出発前収集せるタジキスタン（以下タ国）情報。①行く頃（九月後半）の現地気温。最高C二十度（大陸の温度差は激しいから最低気温は十度以下だろう。晩秋か初冬と推定、準備）。②先方は旧ソ連邦時代の影響で服装はきちんとしている、こちらも相応の必要あらん（一張羅の冬の紺のスーツを用意）。③首都ドシャンベで七月に大雨、洪水があり、腸チフスの必要あり。但し効かない場合あり、でこれは無視。ジャカルタ辺りじゃチフスは当たり前。ワクチンなどしたことない。それも効かない。④三月にタシケントのバザールで爆弾事件があり死傷者が出た。人の集まる場所には行かない。⑤爆弾炸裂を考えると、ホテルでは窓際から離れて寝

る。カーテンは閉めて爆発が起きた際のがラスの飛散を避ける。⑥生野菜は食べない。⑦ホテルの水は川の水そのままだから、歯を磨くのはミネラルウォーターを使う。以上、こういった情報についてはおおい述べよう。

まず最初の入国先ウズベキスタンのビザを取得。九月某日夜、成田発ウズベキスタン航空機搭乗。安西空港経由。いったん関空で降ろされ、国際空港とは思えぬ最悪の不親切、不適切な案内であちこち引き回され、再び機内（帰りには仁川国際空港乗り換えだったが、国際ハブ空港にふさわしい空港案内とサービスタった）

七時間後現地時間午前四時、ウズベキスタン首都タシケント着。ホテルで仮眠、夕国のビザ取得を現地の日本某政府機関に委任。以前ここを旅行したN君が市内観光案内してくれる。高いボブ

ラ並木の美しい街。ソ連に抑留された旧日本軍の兵隊さんたちが建設した立派なおペラハウス（後の大地震でびくともしなかつたのはこの建物だけだったそうだ）を見学、地下鉄を乗り回す。車内で三度も席を譲ろうと言われた。いい人たちだ。中央アジア最大のバザールにも行く。④は無視。ここまで来てバザール見ないで帰れませうか。タシケントの日本某政府機関を訪問。様子を聞く。⑧タジキ人は概して精悍な顔つきだそうだ。

□ドシャンベのホテルにて

夕刻、我々とチームを組むロシア語英語通訳二人（ウズベク人）と別の仕事で夕国へ赴く一行全員、日本の現地政府機関職員の家内車で分乗、夕国に向かう。時々、シルダリアが見える。この川はこれから長い道程の後にアラル海に達する。感慨しきり。ロマンに浸る。夕国第二の都市ホジヤンドの迎賓館に到着。翌早朝機（アントノフ（プロペラ）で首都ドシャンベ入り。ドシャンベのボブラは一層高く建物は低い（この理由は後で分かる）。

ここではつきりしたことは①がゼンゼン違ったこと。最高気温





は三十五度はあろうか。二十度はどう見ても最低温度。長袖シャツ、セーターなど無駄なものばかり持ってきてしまった。ドシャンベで多くの人を訪問。②も出鱈目。スーツ姿もあるが、大体ラフな開襟シャツ。思い冬のスーツが恨めしい。ホテルは二階の部屋。古いソ連製のエレベーター(その後二週間以上夕方に居る間エレベーターに乗ることは二度となかった)。部屋にはソ連製のクーラー。これが時々爆発したような凄惨い音を出す。「ソレツ来た爆弾」と腰を上げるが違う。窓にカーテンはない。部屋に電話はあった(その後夕方で電話のあるホテルに宿泊するとは二度となかった)。部屋にティッシュペーパーなし。トイレトペーパーは硬い(ボール紙ほどではない

が)これで溶けるのかしらと余計な心配をする。

歯磨きは旅行中止める(歯磨き粉の付いた歯ブラシを洗うことを考えるとミネラルウォーターの消費は膨大。第一歯の丈夫な人に歯を磨かないことが多い)。

昼飯は先方機関が用意してくれる。これが毎回素晴らしい。必ず生野菜サラダが付く。最初から最後まで⑥は無視。守っていたら肉しか食えない。無理というものだ。お茶(トルコ語と同じチャイと)はグリーンでなく黄色い番茶みたいなもの。夕食は地元レストラン(チャイハナ)で食べる。勿論生野菜も。パンは必ずつく。量が多くシシカバブなどドギーバッグに入れて貰う。メニューは英語もあるがほとんど使えない。ウエイトレスは臨機応変というのか大雑把というのか、「サラダがないからハムとチーズの皿を持ってきた」と言葉は判らぬも身振り。量多く美味。値段安価(一人当たりGDPが百四十三ドルの国)とにかく飯、果物美味。白いメロンの甘さは想像を絶する。

クリアに分けられない。ただ、N君が行った床屋のお兄さんが「精悍」だったそう。男は肩を威嚇させて足をしっかり大地につけて歩く。握手すると金槌子で押さえつけられるような馬鹿力である。女も頑丈だ。バザールでぶつかると思わぬ飛ばされそうになる。油断禁物。

九一年のソ連崩壊後、九七年まで内戦で混乱したというが、その内戦の原因、理由が何度聞いてもよく判らない。その後なぜ平穏になったかも理解しがたい。街は平穏、緊張感はまるでない。夜中の一人歩きもOK。ただ店は早く閉まる。

先方機関の人が自宅に我々を招待してくれた。靴を脱いで上がりこむ。絨毯の上に「馳走が所狭しと並ぶ。本当に沢山である。それを囲んで胡座(あくら)をかか。一人一人が自己紹介と話をす。その後スープ、肉料理が運ばれる。そして「乾杯」「乾杯」。イスラム教徒なのにウオッカをしきりに飲む。断食月にもここでは断食しないらしい。イスラムの嫌う犬まで飼っている。犬の遠吠えがあちこちで聞こえる。いつたいこれがモスLEMなのか。イスラム原理主義者はどこにいるのかしら。インドネシアのイスラムも大分緩いと

いわれるが、ここはもっと緩いようだ。

#### □ダーチャの生活

さて首都ドシャンベの仕事も終わり、飛行機でホジヤンドへ。ホテルはこれから探すらしい。最初に行ったところは石油メジャーと同名ホテル。期待して行つて驚いた。部屋に電話がないそう。中にはいると二度ビックリ。とてもホテルの雰囲気ではない。昔の郵便局か駅みたいだ。それもひどく汚い。部屋を見に行つたN君、「インドのホテルより酷い。今まで見たこともない酷さ」。仕方なく某機関のダーチャに落ち着く。森の中、一戸が四部屋からなり、各自一つの部屋に落ち着く。トイレは外に共同のものあり。二、三分のところに建物があり、その先歩くとサッカー場と湖。建物はサウナ、水風呂、シャワー、それにマツサージ用のベッドと更に食事用の部屋が揃つたもの。鍵を掛けてはいるが一人で独占できる。落ち着くとダーチャはいい。サウナ、シャワーは最高。同行の通訳A君の部屋に鼠と蛇が出たとのこと。蛇はダーチャの管理人の若者が殺した(日本では蛇は家の守り神で殺さぬと教える)。しかし、ダーチャには電話

はない。インターネットを必要とするN君は週末はともかく、普段はインターネットカフェのある街に出ないといけない。

#### □ラフィック、ジューラー！

さて仕事であるが、出発当日家内が買ってきたロシア語の入門書はスーツケースに入れたまま。相手の尊称をタジキ語で何と言うか聞くと、「ラフィック」だそう。それで「ミスターXX」でなく「ラフィックXX」と呼びかけることにした。そうすると初対面の緊張した眼がとたん柔らかくなった。さて、さらに親しくなると「ジューラー（友人）XX」と言う。二週間同行してくれた先方機関のお偉いさんとはすっかり「ジューラー」「ジューラー」と呼び合うようになった。最後の抱き合い「ジューラー」「ジューラー」を済ませ、タシケントから来た車に乗り込み、ウズベキスタンに帰るようになった。何度も振り返りながら、日の落ちかかる中をひたすら西北へ走る。シルダリアが見える。平原の上を鷲がゆつくりと旋回している。やがて夕闇に包みこまれた。国境の検問を越えてウズベキスタンへ入る。

そして車はタシケントのホテルに到着。眩いほどの明るさ。受付

は金髪美人。タ国のホテルとはすべて違う。アメリカからの旅行者で一杯。部屋に入りシャワーを浴びる。すさまじい勢いでお湯が出る。ティッシュもトイレトペーパーも高品質のものがふんだんにある。わずか二、三時間、国境を越えるとこれほど世界は一変した。

#### □国境と言葉、二つの壁

タ国の人は気の毒である。海に出るには国境を二つ以上越えなければならぬ。唯一例外は中国であるが、海まで余りに遠い。ソ連時代は同じ国内であった国でも今は外国、ビザが要る。閉ざされた国である。先進国への憧れは大きい。国境が如何に人為的なものか

の一例にウズベキスタンのプハラ、サマルカンド、あるいはフェルガナ地方はタジキ人の方が多いという。さらにウズベキスタンの大統領はタジキ人であるともいわれる。タ国も場所によってはウズベク人の方が多い。中央アジアの歴史は激しい民族の移動の繰り返しが続いた。蒙古高原からロシア平原まで彼らは行ったり来たりしたらしい。人種もモンゴロイド（黄色人種）、コーカソイド（白色人種）、あるいはその混血など様々である。髪の毛もよく見ると赤味が

つた黒も多く、金髪もある。

今日、日本では中央アジアの実態はあまり知られていない。その中でもタ国は観光コースから外れ、あまりに遠い存在である。中央アジアが帝政ロシア、ソ連の一部でもあった時代、公用語はロシア語だったが、今は各国とも各々の民族の言葉を公用語とし、タ国ではタジキ語が公用語、ロシア語は公用語から外された。ところがロシア語ですら日本で話せる人は限られる（中央アジアでは英語を話せる人は少数）、日本は英語、ロシア語の二つを経由、中央アジア情報を得ている。しかもロシア語がこの地域の誰もが話せる時代は去ろうとしている。

二週間以上行動を共にしたウズベク人通訳も、英語は勿論、ロシア語ですら理解に差があった。タ国に在住する日本人は大使館員を含めて、わずか二十名。語学を考えればタ国の情報が如何に乏しいかお分かりただけよう。

①②並みの間違った情報が当地日本人の中ですら語られていることにしばしば出会ったのである。当地情報は確認に確認を重ねる必要がある。また、途上国の変化の早さも忘れてはなるまい。ホテル、インフラなど①意外は大きく変化することもありえよう。

#### □中央アジア俯瞰

中央アジアに最も大きな影響を有するのは何と云ってもロシアである。上記の懸念にも拘わらず、ロシア語はこの地域で最大の共通語である。タ国のアフガン国境警備はロシア軍が担当し、政治、軍事的プレゼンスも絶大である。一方、新たにこの地域にめざましく影響を始めているのが米国である。米ドルの力は外貨の中で圧倒的だ。自由化、市場化は中央アジアで最大のイデオロギーとなっている。これに加えて、影響力を増しているのが中国である。上海共同機構（中国、ロシア、トルクメンを除く中央アジア四カ国が加盟）を軸に、中国はこの地域に十億ドルの借款供与を表明、各国の期待は大きい。陸の孤島タ国と結ぶ高速道路を建設中、タ国へのプレゼンスは飛躍的に増大しよう。ヨーロッパ、韓国の影響力も見逃せない。韓国はスターリン時代に強制移住させられたコリアンが多かつたことがその発端であるが、パソコンなど韓国製品が圧倒的である。

日本はどうか？どうすべきか？この問題を頭の隅に置きながら、二ヶ月後再びタ国を訪問する。





## 「賞味期限」と「消費期限」

スズキ・ユウ

仕事中はもっぱら書齋にこもりつきり。ああでもない、こうでもないといとアイディアに苦しめられる日々。でも締め切りは確実にやってくる。待っているのは名誉でも多額の原稿料でもない。プロデューサーの鬼の形相……ただそれだけである。

秋といえば、日本ではどうして

か、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋というけれども、前者二つはともかくとして、最後のスポーツはこのところトンとご無沙汰なのである。本当に良くありません。こういう生活は……。

真夜中、仕事にふと、オレんジューズが飲みたくなった。しかしこの時間、開いている店はなく、近くのコンビニエンスストアまでは片道徒歩二十分はかかる。

締め切り間際。四時間後にはメールで送らなければならぬ。おまけに外は雨である。熟考十秒、あきらめる。何かないかと、冷蔵庫を開けてみると、そこには一本の飲みかけの牛乳のパックが。

そのパック、手にしてみても思った。

「これ、いつ買ったんだっけ……」記憶にない。恐る恐る賞味期限をみてみると……

一ヶ月以上も前のもの。が、僕は喉が渴いていた。とつても、そして手元にあるのはその牛乳だけ……嗚呼……僕は一体どうしたらいいのか……。

賞味期限。日常よく目にするもの。いろんな食品のパッケージな

どに記載されている。と、ここでふと思う。「賞味期限」のほかに、「消費期限」というものもある。はてさて、その違いとは何ぞやと思いついてみた。

ついつい、この賞味期限というのは、その食品の「食べることが出来る期間」と思いついて、記載されている期限をすぎると、「ゴミ箱直行という風に考えていらつしやる人も大勢いると思う。でも、よく考えて（読んで）みれば「賞味」とある。

つまり、賞味期限とは「その食品の味を保障する期間」ということであつて、その期限を過ぎても食べられなくなることはないのだ。加工食品品質表示基準というものがあつて、この中で賞味期限とは、「定められた方法により保存した場合において、期待されるすべての品質の保持が十分に可能であると認められる期限を示す年月日という。ただし、当該期限を超えた場合であつても、これらの品質が保持されていることがあるものとす」ということだという。

これとは別に「消費期限」というのは「定められた方法により保存した場合において、腐敗、変敗その他の品質の劣化に伴い安全性

を欠くこととなるおそれがないと認められる期限を示す年月日という」となつていて、お役所らしく、わかりづらい書き方だけれども、ようするに、賞味期限とは味を保障する期限であつて、それを過ぎても食べることが出来る（かもしれない）ということ。消費期限とは、この期限を過ぎたらお腹を壊します。もしくは大変なことになりますよということである。

何気なくこの二つの表記を見ていたけれども、こんな意味があつたわけですね実際。

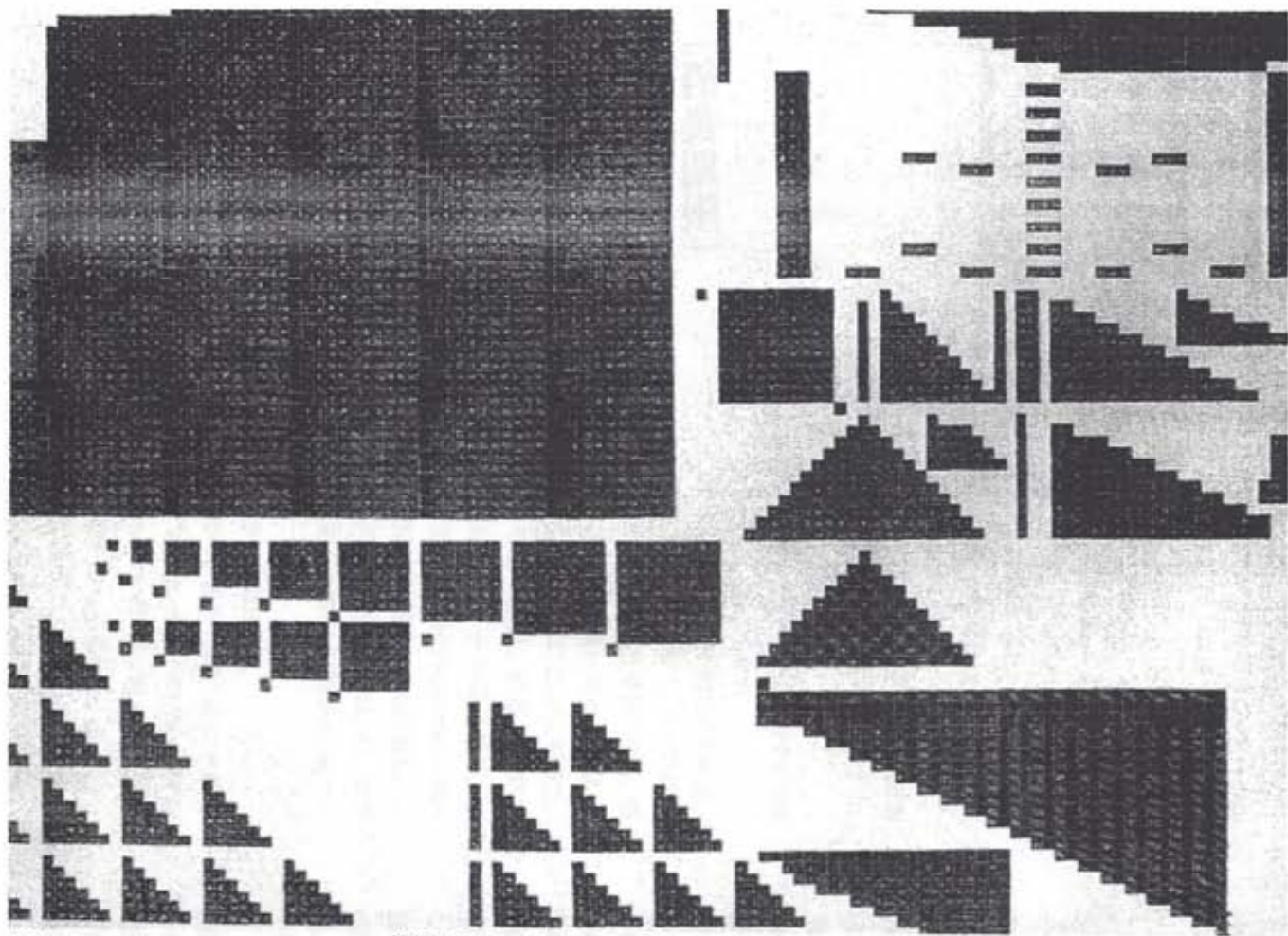
とはいふものの、消費期限はともかく、賞味期限であつても、期限内に消費してしまふのがいいわけ、それを過ぎたら味も品質も落ちるのに変わりはない。おいしいものはおいしいうちにいただくのがいいのである。

はてさて、そんなことをネット上で調べ終えた僕はなるほどと思ひながら手にしていた牛乳をグビリと一口。

「あ……」

その後数日間、お腹の調子が悪くなつたのはいうまでもない。

(逗子在住)



「ナンバー、ストラクチュアII」1984年 油絵・グラフィット・キャンバス 127.1 × 152.3 センチ(アートギャラリー・オブ・オンタリオ)

## カズオ・ナカムラ

日系画家

「ア・ヒューマン・メジャー」展から

アートギャラリー・オブ・オンタリオで日系人画家カズオ・ナカムラのライフワーク展「ア・ヒューマン・メジャー」が開かれている。(九月二十五日～一月二日)

第二次大戦前の一九四一年から一九九六年までの作品が絵画だけでなく、プロックや鉄のオブジェ、トポロジー(位相数学)の計算のデッサンも含めて六十点を展示している。

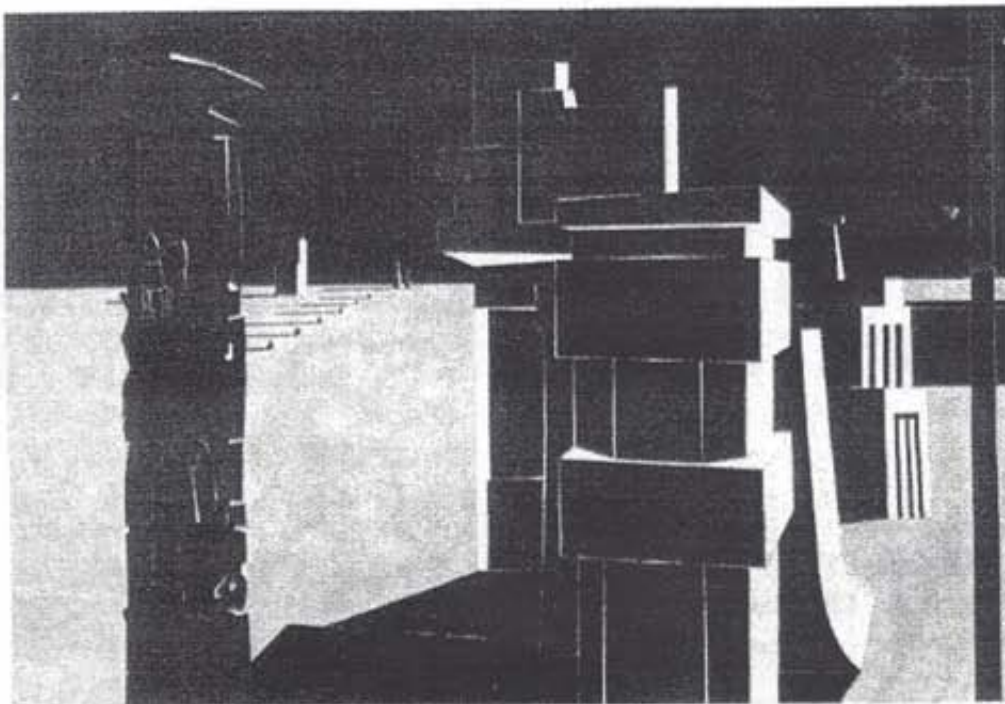
カズオ・ナカムラは一九二六年十月、バンクーバーで生まれた。アマチュア画家だった叔父が日本から取り寄せた美術雑誌からララン・ス印象派の絵や日本の画家の絵から影響を受け、通信販売のカタログで取り寄せた画材で絵を描き始めた。十三歳であった。

一九四〇年バンクーバーのテクニカル・スクールに入学、四一年十二月日米戦争が始まると、敵性人種としてBC州ホープの東のタシメの収容所に家族と共に強制収容された。一家は終戦前の四四年収容所を出て、日系人を受け入れたオンタリオ州へ移住した。最初にハミルトン、四七年トロントに移るが、彼は働きながらテクニカル・カレッジで製図や商業美術を学んだ。

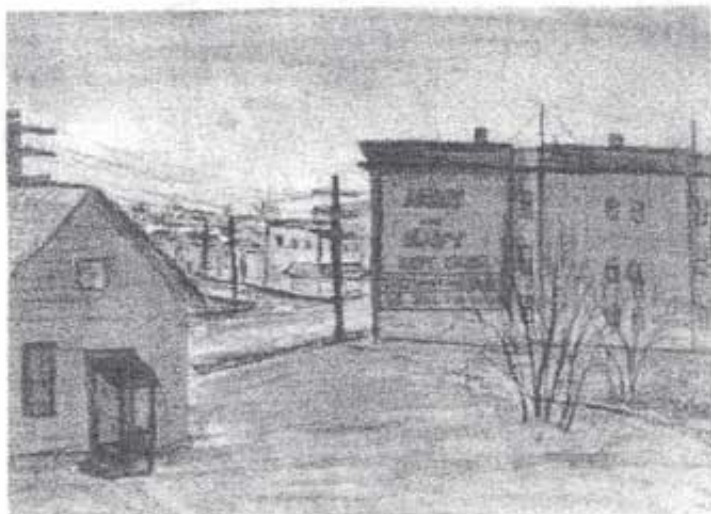
彼のその頃の作品は、二〇〇一年に日系文化会館現代ギャラリーで開かれた「タシメ・カズオ・ナカムラ初期作品展」でご覧になった方も多いと思う。戦前のバンクーバー場末の蕭条たる町と壁に貼られた兵隊募集のポスターを描いた「初霜」や「イチゴ畑」(四一年)、「夜のクラス」(四二年)、タシメを描いた「夜」、「三月」(四四年)、オンタリオに移つてからの「夕方の影」や「ドン・リバーの冬」(四九年)など、どの絵を見ても心打たれる。

一九五三年、トロントで抽象絵画グループ、「ペインターズ・イレブン」が結成され、グループ・オブ・セブンが支配していたトロントに初めて前衛アートが持ち込まれた。カズオ・ナカムラはその創立メ





「無題 ブロック・ストラクチュアとトーテムポール」  
1956-58年 油絵・グラフィート 47.6×68.6センチ  
(リリアン・ナカムラ・コレクション)



「バンケットバー、初霜」1941年 水彩・グラフィート 22.3×30.3センチ  
(リリアン・ナカムラ・コレクション)

以上絵の写真はカズオ・ナカムラ「ア・ヒューマン・メジャー」の目録から

ンバーに加って活躍した。その第一回展覧会が五四年二月ロバート・ギヤラーで開かれ、大混雑であつたが絵は一枚も売れなかつた、とカナディアン・エンサイクロペディアにある。グループは五七年から六一年までアクロスカナダで展示を行い、ニューヨークにも進

出、最初は非難していた保守的なカナダの批評家も受け入れるようになった。カズオ・ナカムラは五年スイス・ルガノの第四回国際絵画彫刻展に出品、初めて国際賞を受賞した。

一九五〇年代後半から六〇年代のカズオ・ナカムラは具象風景からアブストラクトへの変貌に成功し、最も多様で豊かな作品を次々と生み出した時代である。グリーンやブルーで描かれた鳥や樹や森、山、湖のランドスケープ、インナー・リフレクション、ストラクチュアなどの繊細なリズムと色彩。コンクリ・ブロックのオブジェから発展した「フォートレス」や「パワーステーション」、更にグラフィック、数字の世界につながっていく。

彼が特に晩年、探求したトポロジーの数のストラクチャーやダイメンションの理論は、我々は聞いてもさっぱり判らないが、その結果である作品からは、厳肅、静謐、繊細、沈黙の世界からの訴えを聞き取ることが出来る。どの作品もダイヤモンドのように硬質で、凝縮して質が高い。

二〇〇二年四月九日、カズオ・ナカムラは七五歳で亡くなった。今回の展示を見て、この日系画家の卓越性を改めて認識した(KH)

私が働いている所は時間とお金にゆとりが出来た五十歳以上の人々に少人数のアドベンチャー色の濃い旅を提供している会社である。9・11事件やサースの騒ぎでかなりの打撃を受けたものの、最近は何とか盛り返し、有り難いことにこの秋のスケジュールの何本かは「ソルド・アウト」が出た(といつても水商売の業界なので、単純に喜んでいいられない。目的地に政変や地震が起るとオールキャンセルになる)。

最終代金の回収もはかどり、あともう少しで一息付けるかと喜んでいるところへ社長がやって来て「無理というわけではないが」と前置きし、「来年の夏マリタイムズ方面(ニューブランズウィック州、プリンスエドワード島、ノバスコシア州)を帆船で回る旅を計画しているが、どうだい、行ってみる気はないか」と云われる。セールズやオペレーションの人々が南米、アジア、アフリカ、中近東へと出ていくが、経理部門の人間には縁のないことと思って働いて来たので、その話に喜んで飛びついた。と彼は、「ただし、出発は四十八時間後なのだが……こと付け加える。やはりうまい話には難点が潜んでいた。道理で身軽な私の所が話が転がってくる筈よ。しかしこれをとり逃すと次はいつ、柵からぼた餅のチャンスがあるか分からないの

## プリンスエドワード島 ノバスコシア帆船の旅 楽しみながら ゴルフ・サイクリングを

佐藤和代



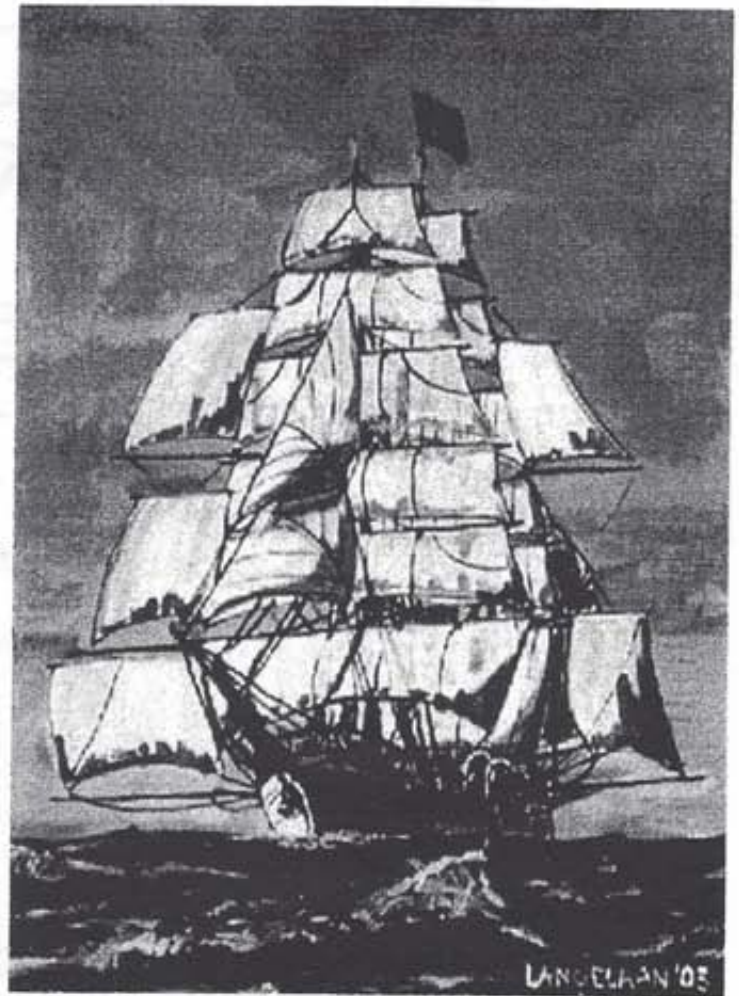
で、即座に「行かせて下さい」と返事をした。  
留守の間の仕事引継ぎのリストを作り、幸い飼い猫の面倒を見てくれる人も見つかり、NB州のモンクトンの小さい飛行場に降りた頃には人心地もついて「ああ、久しぶりの旅行だわ」と嬉しさが湧いてきた。

船出をする Cape Tourmaine に近い農家のベッド&ブレイクファーストへとタクシーを飛ばすこと小一時間、ハイウエーの両側は畑と林ばかりで暗く、都会よりも星がはつきりと大きく見える。三匹の犬の合唱と共に出迎えてくれたのは今年の夫婦で、広いキッチンへ入ると今夜は冷えるからと古風なオーブンに薪を入れて温かくしてくれる。清潔でよく整頓され、部屋の雰囲気心地よく、バタバタとトロントからやって来て、まだ気分の落ち着かない私をほっとさせてくれるものがあつた。翌朝、朝食をとりながら話を聞くと、二人は十年前にドイツの小さい村から農業移民としてやって来て、六エーカーの土地を入手。野菜を植えて都会に出荷し、その他に鶏、七面鳥、牛を飼っているという。ヨーロッパは土地が高く、この規模の農場はなかなか買えないが、今こうして暮らせる我々はラ



ツキーです、やっと最近になって将来の見通しもつき始め、カナダに感謝しています、と率直に言う。私をはじめ移民で来た都会の人間はガーガーと文句が多いものだが、この二人は自力でここまで築き上げてきた誇りがあり、それでいてつつましく感心するばかりであった。農場に案内して貰った後、女主人の車でオランダ国籍の帆船「ヨーロッパ」号が待っている Cape Tournentineまで送ってもらった。

船を前にしての印象は写真を見て想像していたより帆を掲げていないせいも小さい。全長五十六メートル、巾七メートル、喫水は三・六メートル、三本マストで帆は二十七枚の三百三トン。これが二〇〇二年大阪からBC州ビクトリアまでの帆船レースで優勝、北半球が冬の間は南米の港を周り、南端のウシエアアの町から南極へ観光客を連れて行くというのが信じられない。大型ヨットに毛の生えたようなと少しがっかりして眺めていると、そこへ白黒のプチの老犬を従えた堂々たる偉丈夫の船長が現れた。身のこなしには重々しい空気が漂い、物語の中から抜け出してきたようなと云う表現がびつたり当てはまる。トランプのスピードのキングの顔を更にいかめしくした表情を



マストにのぼり  
PEIを  
みわたす  
かずよさん

想像願いたい。眼光是鋭く、白髪も混じり始めた金髪は肩まで見事にフサフサと波打ち、頬からあごにかけての長い髭も豊かにウエーブしていて、顔は陽焼け、すくにも映画に船長の役で出られるほどドラマチックな人である。よく見ると耳には空色の丸いイヤリングを付けているではないか。こんなタイプの人が南蛮船で日本にやって来て、長いマントにつばの広い帽子姿で歩き回り、信長や秀吉に謁見したのかしらと想像してみると、六泊七日の旅が楽しみになり始めた。

初めは話しかけるのにもたじたじとなりがちだった私も、旅の半ば

を過ぎる頃はすっかり楽になり、「下船したときはいつものようにしてお過ごしですか?」と聞くと、オランダ語の強いアクセントで、「read books under a tree」という返事が戻ってきた。いやもう、かくの如く益々好ましい限りの人物なのであった。

話を船に戻すと、「ヨーロッパ」号は一九一一年にハンブルグで造船され、エルベ川を下して活躍の後しばらく引退。一九七〇年に新しいオーナーに買われてエンジンを取り付けて貰い、船内の電気配線完了後、インテリアは古い良さを残しながらも近代的にして貰うや、一九九四年以降は帆船愛好家の間で人気者になったという。船長の指揮下には十二人の船員がいて、今回の旅ではそのうち三人が二十〜三十代の女性。男性と一緒にマストに登り、又は縛った帆の状態を調べにと高い帆桁の上で作業をしている。このようにオランダの海洋技術は女の船員にも脈々と伝えられているのであった。

帆船は風を出るだけ利用して走るので、風向きにより始終帆を上げたり降ろしたり、角度を変えたりと多くの人手を要する。お客の我々も帆につながっているロープを



引いたり、ほどけたロープを所定の位置に巻いて戻したりと単純な作業を手伝わせて貰い、夜の当直に参加したり、Seating を少しばかり触らせて貰ったり、デッキを洗うお手伝いをと退屈する暇がない。船は内海を走るので揺れは少なかつたが、一日だけあつらえ向きの風が吹いて、帆を一杯に張った船は九五ノットというかなりの速さで十度以上傾きながら数時間疾走した。陸から遠くこの船を見た人は、白い大鳥がすべるように泳いでいるイメージを思い浮かべたであろうか。

お客は総勢十四名で、半数は隠退生活をしている米人夫妻や帆船ファンの人。残りは船のオーナーが船のPRのために招待したトラベルライター達、旅行会社からのスタッフ、CBCハリファックス支局のTVディレクター等であった。

話を聞くと、三組の引退したご主人達は皆エニークである。妻が亡くなった後、長い間一人で暮らしていたが二十八歳年下の自分のスキーンストラクターと再婚したという七十代の鶴を思わせる長身のエニークカー、現役時代はさぞやり手であったらうと思われるワシントンDCからの五十代の弁護士、彼は子供の時からカバが好きで、今は



イラスト Tomio Nitto

そのイヤリングに木に感謝したい!



週一回動物園へカバの檻の清掃係にボランティアで行っているという。もう一人は六十代で、シアトルの病院のコンピュータ部門で働いていたが今は田舎に自力でログハウスを建てて住んでいるという。奥さん達も楽しい人々で十四人が集まる食事の折りは皆の間で和気あいあいとした会話が弾んだ。

船は旅行シーズンも盛りを過ぎた九月上旬の紅葉にはまだ早いマリタイムズの静かな小さい町をゆくりと停泊して回る。ゴルフをのんびりと楽しむ人々、カヤックに乗って遠くの岬まで行ってみる人、自転車や馬に乗って散策する人、誰もいない海岸を散歩に行く人と時間に縛られず各自好きなことが出来る。東部に来てみると、アイルランド・スコットランド系の人の子孫が多く、旅行者の目にはアジア・インド・中近東からの移民の姿が見えない。ここは農業、漁業、観光業に従事する人が多く、カナダ東部に君臨する財閥、アーヴィング家やマツケン家は株を一般公開せず、同族経営を続けて石油関連事業、造船業、運送業界、食品業界を牛耳っているが、果たしてそういう経営がいつまで続くものであろうか。

人口が五百三十人というバグウォッシュの町を皮切りに、十九世紀当時は港に七十もの帆船がぎっしり

りと首を並べたサマーサイドの町ではその頃建てられた邸宅の中を見学したり、シャーロットタウンの州議事堂ではカナダ建国のドキュドラムフィルムを見てお勉強と、なかなか興味深いスケジュールであった。最終日はノバスコシア州のピクソンで下船し、ハリファックスへ陸路向かう。ハリファックス市は私の故郷函館と姉妹都市で、ここには土方歳三が明治政府軍に対抗して立てこもった五稜郭、星形をした洋式の砦に瓜二つのものがあるので見学をしたが、こちらは港に入ってくる敵の船を丘の上から撃たんと、大砲が何十門も設置されていて更にすゝ味があった。

坂から見下ろす港の景色はどこか函館を思わせ、ずい分と足を向けていないかの地が懐かしくなる。又、ハリファックスの人が世界一と自慢する長い港の遊歩道は、夕暮れ時の雰囲気がとても素晴らしく、旅人の心を休めてくれる。トロントもオンタリオ湖の水際再開発のプランを練っているようだが、ハリファックスから学ぶものが多くあるようだ。

\*「マリタイムス帆船の旅」についてのお問い合わせは1-800-741-7956  
www.eldertreks.com まで



# ピクトリア



## こそ泥事情

志摩夕美

ある日曜日の夜のこと、食事に  
来ていた娘と彼女のボーイフレ  
ンドに、「そろそろ送っていくからね」と私はとりあえず財布を玄関脇の椅子の上に置いたまま、部屋でおしゃべりしていた。

さあ出かけよう、と椅子の上を見ると財布がない。やーねー、また物忘れ？とあちこち探すが見つからず、ちよつといやな予感がしたので、家から離れたところにあるガレージへ行って、車のドアを開けると、あつ！カー・ステレオがこっそり抜かれている！しまった！財布も盗まれたんだ！

すぐに911に電話して警察を呼んだが、「ピクトリアはこういう犯罪が多くなってねー。庭仕事の最中に、こそ泥にやられるなんてザラだよ」とボリス。玄関のドアは開いていて、スクリーンドアだけが閉まっていた。玄関横の窓から、ちよつど財布が見えたのも、まさかつた。でも、家の中には四人、犬も三

匹いたつていうのに。犬たちは一言も吠えず、もう一、役立たず！それにしても、何という大胆なこそ泥だろう！ずっと私たちの様子を外の茂みからうかがっていたのだろうか。あー、気持ち悪い。

それから夜中まで、クレジットカードの盗難届け、更に市民権カードやSINカードなどすべてのIDの盗難届け、警察へのレポート提出など、時間と手間のかかる作業が続いた。SINカードは二つのIDを見せなければ再発行してくれない上に、警察からの報告書が必要と言われるし、パスポートと同じくらいの価値でヤミで売られるという市民権カードを無くしたのは、大ショック。

財布の中にわずかしが入っていなかつた現金より、こつして再発行申請のための費用のほうが上まつてしまう。数日間は運転免許のオフィスやイミグレーション・オフィスなどに足を運んで、カードの申請に大変だつた。そうこうするうちに、警察署から電話があり、誰かがあなたの運転免許証を届けたから取りに来るように、とのこと。ほかのIDやジムのメンバーシップ、プッチャートガーデンの年間パスは戻つてこないで、免許証だけが手元に帰つてきた。

また数日たつて、今度はウエスト

・ジェット・エアラインから〇〇さんの庭先にあなたの荷物が見つかりましたから、連絡を取るようにな」という電話があつた。荷物つて何？とよくわからずに電話をする、近所の庭先にスキーバッグに入つたスノーブレード(シヨートスキー)が落ちていて、ちよつど春休みのスキー旅行のウエスト・ジェットに、身元がわかつたという。

財布とカーステレオのことで頭がいつばいで、ガレージからスキーが盗まれていたのに気がつかなかつたのだ。だけど、どうして短くて軽いスノーブレードを持ち出してから、近所に捨てたのだろうか？じまな荷物になつたから？翌日、そのお宅へもう一度おじゃまして、庭の茂みを探させてもらつた。もしや財布かIDが見つかるかもしれないと思つて……。

数週間後にピクトリアの新聞を読んでいたら、同じ通りにある近所で、こそ泥三人組が家の裏手にある物置を物色中、家のオーナーが彼らを見つけて脅かそうと銃を持ち出し、たまたまそれを目撃した隣人が警察に通報、こそ泥二人は逃走し、一人が逮捕されるといふ記事があつた。

驚いたことに、新聞には銃の不法所持の現行犯で逮捕された家

人が、警察に連行される写真がデカデカと載つていたのだ。こういふとき、一応「こそ泥」は捕まつたものの、まだ有罪になつていないため、人権保護によつて新聞には顔写真が載らず、銃の不法所持とはいへ、被害者である家人のほうは新聞記事になるとは、何という理不尽なこと！

私の住むロックランド近辺は、静かすぎる住宅地のうえ、街路樹が大きく茂り、庭の生垣も多く、こそ泥には大変都合が良いらしい。ピクトリア市警の統計でも、ロックランドの窃盗事件は過去二年間に倍増している。人口十万人あたりの窃盗事件はオンタリオ州が三、二二一件に対し、BC州は六、四八八件(二〇〇二年の統計)。警察の話では、麻薬中毒者やホームレスの人が現金欲しさのため、こそ泥をはたらくケースが多いと言ふ。

先日、ロックランド住民と市警が集まり、防犯のために「プロック・ウオッチ」のシステムを導入しようとして動き出した。近所のネットワークを密にして、お互いに目を光らせようというのだが、要するにボリス不足のピクトリアゆえ、警察は当てにならないと、市民が自覚し始めたといふことか……。

(ピクトリア在住)



都会は怖かった!  
東京勧誘事情

尼子三矢子



よく地方の人が「親から東京は怖い所だと聞かされていた」とか「都会は騙されるから」とかいうが、それが嘘のこともあるし本当のこともある。嘘だと思ふのは、元来江戸っ子は面倒見の良い親切な人が多いということだ。わが家の近所を見ても、生まれた時からこの街に住んでいる人はとてもサツパリした良い人が多く、変な人は大概よそから移つて来た人間だ。本当だと思ふことは、これから書く「勧誘が多い」という事である。

スーパーマーケットの出口で、スーツ姿の青年に声を掛けられた。「奥さん、ちよつと五分間だけ商品説明会を聞いて下さいよ。その代わりこのサラダオイルを差し上げますから」と二リットル・ポトルを手渡された。他の人にも「ハイ、

あと四人で締め切り！」などと言つて無料のポトルを渡して敷地の隣のテントに誘い込んでいた。

入つてみると、五十脚ぐらいの椅子は中年以上のオバサンでぎつしり。三人の青年が空色の揃いのスーツを着て大きな食パンを配っている。「これも無料です。あとは商品の説明後にお渡ししますからね。今日は来てよかつたですかア」と、その内の一人が前に出て言う。「よかつたでえーす」と会場は大合唱。「僕はいい人ですか」「いい人でえーす」「じゃ、ちよつと意地悪しようかな」「アハハハハ」

洗剤を手に持つたその青年はこの商品を五百円で売ると言い出した。「えー。之は天然素材だけを使つた洗剤です。手に優しくて地球を汚しません。他に読めば余りにもよい洗剤なのでびつくりします。これを買つて使つてみて他人に勧めたい人は手を挙げて下さい。でもこれからこの洗剤に興味ある人だけに配りますから、五百円出しといてネ」と、手を挙げた人を確認して配り終わる。……とすぐ彼が叫ぶ。「えー。これは僕の意地悪です。五百円はいりません。もちろん無料で差し上げます」会場はざわざわため息が起こる。貰つた人は得意である。大きな洗剤の箱の字をゆつくり読

んでいる。貰いそこなつた人は唇を噛んでいる。その中の何人かは帰ろうとしてテントの出口に向かう。「アツ。これからが皆さんが得をする時間です。今帰るくらいバカバカしいことはありませんよ」と出口を開けてくれない。すつかり彼のペースだ。

ツツと歩いて「これを知っている？皆さん」とテーブルの上にきれいな薔薇模様の磁気布団をデーンと置く。これは半年後にセールスでデパートに持つていく厚生労働省が認めた布団だと一人が説明し出すと、あとの二人が絶妙のマで、「そうですね。ホントですね」と相づちを打っている。会場の一人が値段を聞きたくてつい「それオイクラ？」と言つてしまふ。それを待つていたかのようにサラリと五十万円だと言う。「いえ、今買つてとは言いませんから」安心を」と安心させておいて、「でもね奥さんたち、五十円だけ使つて僕にハガキくれない？」一同コクリと頷く。

「実はそれを書いてくれるとます十万円割引き。それからハガキの数を上司が見て僕たち三人が褒められたり叱られたりするの」「エー」「ハガキをくれる人」「ハイ」「今返事した人は心の素直な人です」ハガキが配られ住所氏名を書かされる。「心の素直

な人だけにこの卵をくばりませう」ハガキと引き替えに六個入りの赤卵が来る。

「皆さん、今のお気持ち変わりましたか。」「ハイ」

「じゃあ、この布団をチラッと見てエー全員顔をそちらに向ける。」「見てくれる人、買つてくれと言つてるのと同じでも見てくれるの？」何んかが無意識に頷く。

「今、ウンと云つてくださりました方、有り難うございませう！」するとサポート役の一人が「今日のお客さんつて素敵ですねえ。ええとどなたでしたっけ？」と自分の手を挙げてみせる。つられて五人くらいが手を挙げる。すると事務員風の目立たなかつた女性やサポート役が素早くその五人の傍に行つて喉らい付く。気が付けば四十万円の契約書に笑顔でサインをしていられるお婆ちゃんたちがいた。

これが都会の勧誘か、今でもこの心理学を悪用した商売は凄まじかつたと思ひ出す。もう一つはやはり私が銀座で実際に体験したことである。

ミニスカートのきれいな女性が画廊の前で名画の絵ハガキを配つていた。受けとつてその絵を見ていたら、彼女が「素敵でしよう、これはただの絵ハガキですが、もつと



素敵なりトグラフが中に飾つてありますからどうか観るだけ観ていただく」と言う。どうせ暇だし、絵は好きなので画廊に入つてみた。

「いらつしやいませ」受付係も超美人で満面の笑みで迎えてくれる。「絵はお好きですか」「ハイ」

「あらお描きになる方ですか」

「イイエ、たまに観るくらいです」

「マアそうですか。この中ではどの版画が良いとお思いですか」と云いながらコーヒーを入れてくれる。

それをいただきながら、ぐるりと見渡してみるとどれも同じようだが、青を基調にした絵を一枚指すと、「さすがですねえ。こういう感性が鑑賞には必要なのです。これは本当に素敵な良い絵ですよ。こんなのをお部屋に飾つてみたいとお思いませんか」

「飾るのは悪くないですね」  
「そうですね。同じ作者の四枚を外してみますね」あああつと云つてる間に壁から額を外す。

「この中ではどれがよろしいでしょうね。やっぱり最初に選ばれたこれですか？」

「ウーンそうですね」  
「いいセンスをしていらつしやいますね。お客さんの目は作者目線だから私共はこういう方を買つていただきたいです。ではこの絵を説明させていただきますと、現在ヨ

ーロッパにお住まいの日本人の方が作者で……」と熱を籠めた説明が始まる。

「……が四十八万円ですからお安いですよねえ」

「ワー私にはちよつと手が出ないわ」

「あら、キャッシュで払う方なんて一人もいらつしやいませんよ。」とすかさずローンを組むための書類を広げる。

「ま、待つてください。私はこの絵の価値も判らないし、家に帰って主人と相談しなくては……」

「あらアお客さん、ピカソだつて最初は無名だったんですよ。どこの家でもご主人は反対なさいますよ。でも奥様のその感性はご自分だけの宝ですからご自分を信じてください！手付け金の方は一万円にサーピスさせていただけますから」何がサーピスだ。この愚にも付かない版画とピカソを同列にするな。私はあくまで「一度家に帰ってから頭を冷やして考えます」という態度を崩さず逃げるように入り口の扉を押した。

この他「宝くじで絶対儲かる通信講座」もやってみたり、「エステ街頭キャッチ」にも誘われてみた。まさに「都会は怖かった」経験をしたのだが、それはまた後日、この欄で……。

Don't compare images  
from the FinePix F420  
to other digital cameras.

Compare them to film.

 **FUJIFILM**  
open your eyes™

[www.fujifilm.ca/digital](http://www.fujifilm.ca/digital)



墨絵のひと筆描きのように、アクリル絵の具を使ってさっと一気に描くワンストロークという新しい画法がある。ひと息に描くので勢いがある。絵の具用の平筆に二色または三色の絵の具を一度に付けて描くので、色の濃淡とほかほかに筆の中で自由に表現されて絵に陰影と勢いが出て、いわゆる塗り絵的なツールペインティングにない複雑さと面白さがある。ワンストローク画法の講師資格を持ち、認定講師OSCI (One Stroke Certified Instructor) として、トロントで教えているフォーク・アーティスト、大久保雅子さんをお訪ねして、ワンストロークの魅力と用法について伺いました。

地下鉄ノースヨーク駅から歩いて十五分の郊外の静かな住宅街のお宅で、大久保さんはワンストロークとツールペインティングの教室を開いている。ご主人の仕事の関係で以前英国に滞在した時、地元のアートサークルに入ってから水彩画を描き始めた。初めて展覧会に出したら、その絵が売れてロンドンの新聞の地方版で報道された。そのことがきっかけで絵を描くことに興味を持ち、九五年にカナダに来てからツールペインティングを始めた。ツールペインティン

グとはヨーロッパの古い家具、調度品や壁などに描かれていた装飾画で、それが宮廷や貴族の館から庶民の間にも広がり、移民と共にアメリカ大陸にも引き継がれて、フォークアートの一分野になっている。

カーネーションの飾り皿  
を持つ大久保さん



folkart  
ONE Stroke

## フォーク・アーティスト ワンストロークOSIの 大久保雅子さん

ワンストロークは米国人のドナ・デューベリー夫人 (Donna Dewberry) がツールペインティングから発展させた新しい技法。家庭の主婦で、七人の子育てに忙しい夫人が時間を掛けないでツールペインティングを仕上げたいと思い、一本の筆に二色の絵の具を塗り、ひと筆で一気に書き上げるワンストローク画法を考案した。大久保さんはアメリカのワンストロークに興味を持ってから本を買って独習し、トロントで開かれたデューベリー夫人のセミナーに参加し、二年前、認定講師教授資格のOSCI資格を取得した。

OSCIの資格所有者は全世界に三千五百人、カナダに三百人、日本に二百人くらいいるが、カナダに住む日本人では大久保さん一人である。資格を取ってから自宅で教室を開いている。お弟子さんの中にはカナダ人もいる。

「日本人は小学校、中学で書道や絵を習い、筆になれているので、ワンストロークもツールペインティングも楽に入れます。その点、カナダの人は筆を持つ習慣がないので教えるのがむずかしいですね。」

伺ったのは日曜日の夕方、仕事を休んでウイークデイに来られない人たちのためのクラスで



あった。その日のレッスンはトールペインティングで、小さい板に可愛らしいテイペアを描く童画的な図案の練習である。濃いアクリル絵の具を薄い線で描いた下絵の上にお手本を見ながら塗り込んでいく。絵の具がはみ出ないように平均にきれいに塗り込んでいく作業はコツを要し、時間もかからなかなか難しい。

大久保さんにワンストロークの実際の描き方を見せていただく。筆の平たい毛先に黄色と緑の絵の具を左右に分けてつけて、画架に立てかけた紙にさうと木の葉を描く。それこそ全くひと筆で、黄色と緑が微妙にブレンドされた陰影のある葉が出来上がる。実に鮮やかである。「そのひと筆が難しいですね。」と言うと、

「最初ひと筆書きに慣れるまで時間がかかりますが、二、三ヶ月くらい我慢をして基本的な筆遣いを完全に覚えることが大切ですね。」と大久保さんは言われる。絵の具の付け方で、ぼかしたり、色を重ねたり、かすれさせたり自由自在である。しかも描くのはひと筆だから早い。

板や紙だけでなく、ブリキ、ガラス、磁気・陶器の食器、金属、布地、皮、さまざまのマテリアルの

上に描ける。試作品を見せていただく。白いデ이지ーや濃いピンクの薔薇を描いたワイングラスや飾り皿、スエード・ハンドバッグの描き絵など、極めて応用範囲が広い。和服の帯に描いても素敵、ブラウスやTシャツに描いてもよい、と想像が広がる。創始者のデューベリー先生は今、壁画を描いておられるそうだ。

ガラスや食器は家庭用オープンで三十分ほど焼くと洗っても絵の具が落ちない。「パーティーの時など、白い紙コ



ワンストロークの画法で  
描いたカップとグラス

ツや紙ナブキンに蝶一羽、テントウ虫一匹をちようと描くだけでも楽しくなるでしょう。ワンストロークなら時間も掛かりませんものね。」

今年七月、フロリダのオーランドで、ワンストロークの世界大会が開かれた。約六百人の認定講師が集まり、日本からは十一人が参加した。皆が持ち寄った作品の中から大久保さんのカーネーションを描いた飾り皿が選ばれて、インスタラクター全員の前で実演をする栄誉を担った。

カーネーションのお皿を見せていただいた。ピンクの濃淡三本と黄色一本の四本のカーネーションが描かれている。カーネーションのちじれた細かい花びらを描くのは難しい。それがワンストロークの技法で見事に表現されているので驚いた。ワンストロークはクラフトとアートを問わず、グラフィックやイラストのデザイン、普通の絵画や前衛アート、絵を描くことなら何にでも応用できる新しい技法で、その可能性が広いことが分かった。

【大久保雅子さんの FolkArt One Stroke】  
Tel/Fax:416-223-5746  
E-mail:masako-osci@rogers.com



アラスカに移り住んで初めての夏、アンカレッジ駅からデナリ国立公園に向かうアラスカ鉄道に乗りました。駅といつてもプラットホームもなく、線路からは上がるように乗り込みます。汽車は拍子抜けする程のんびりと走り出しました。車両ごとにガイドがいて景色や野生動物の説明をしてくれるのですが、その日はあいにく雨が激しく降り続き車窓から何も見えません。町を抜けると速度が増すのかと思っていると、いつまでも徐行運転のまま走り続けています。時速三十五キロメートルのまま、八時間近くかかってデナリに着いた頃には、すっかり疲れてしまいました。後日、アラスカの友人に「デナリにアラスカ鉄道で行ったのよ……」と言うと、「それは良かったね、ゆつくりしているのんびり出来たでしょう」という答えが返ってきました。私は後に続けようと思っていた「それが遅くてね、うんざりしたわ」という言葉を慌ててのみ込みました。私にとって汽車は目的地に行くための単なる移動手段でしかなく、移動そのものを楽しむという視点のなかった自分を密かに恥じました。先住民の言葉で「チーチャコ」というと、アラスカに暮らし始めた新参者のことです。私は万事に効率と利便に重点を置く都会から来たチーチャコでした。アラスカの古参者は「サワドウ」と呼ばれます。サ



—悠久の大地・風の記憶—

## マツキンレー

### 北米最高峰

辻本明子

ワドウはパン種で酸味のある美味しいパンが焼けます。

今から百年程前、ゴールドラッシュのアラスカでこの寒さに強いサワドウをたすさえ一獲千金を夢みて男達は厳寒の地をさまよい歩いていました。ある時世界が一つの論争にわき立ち

ました。一九〇六年クックのマツキンレー初登頂に疑惑がもち上がったのです。結局かつての遠征仲間、B・ブラウンがクックの公開した山頂の写真が偽物であることを証明し、その写真に映っていたF・ハリルの証言や様々な調査の結果、マツキンレー初登頂は嘘だという結論に達しました。後日、クックの一九〇九年の世界初北極点到達も否定されました。

フェアバンクスの酒場で、中年太りのお腹をつき出した五十才のトム・ロイドは勢いよく二セントコインをテーブルに叩きつけると、大声をあげました。「アラスカにあるマツキンレーに登るのはローワー・フォーティエイト（\*注釈）のやつらじゃない。俺達サワドウだ。そう思わないか。俺ならマツキンレーに登ってみせるぞ」酒場の主人や客達がこの話にのって、たちまち五〇〇ドルが集まりました。早速、ロイドにC・マゴナル、P・アンダーソン、B・テイラーが加わり、四人の金鉱掘りは意気揚々とフェアバンクスを出発しました。まだ地図も完成されていないが、極北の地に潜むマツキンレーの麓にたどり着くだけでも困難でクックは二度とも失敗しています。彼等は二五〇キロメートルの道程を犬ぞりで一ヶ月半かけて装備と食料を運びました。マツキンレーは標高六一九四メートル北米最高峰で、三千メートルを越えるピークが

二十一もあり、その中には五千メートル峰が四つもあります。北極圏からわずか三、五キロメートルしか離れていないため、一面を氷河で覆われ、冬の気温はマイナス七〇度、夏でもマイナス三五度まで下がります。風速一六〇キロメートル近い強風が吹き荒れ、最大風速二四〇キロメートルを記録したこともあり、強風のためテントが張れず雪洞を掘らなければ生き残れません。それまでに高名な登山家が最新の装備で挑んでも、果たし得なかったことが、登山の経験の全くない彼等に可能なのでしょうか。なにしろ彼等のいでたちときたら、パークカーに作業ズボン、ウサギ革の帽子、装備といつても手製のピッケルとアイゼンだけなのです。しかし、彼等は金鉱掘りの仕事で鍛えた屈強な身体をもち、アラスカの気候を熟知していました。そして、何より彼等にはどんな困難にもたじろがない不屈の精神と大胆で勇敢なサワドウ魂がありました。彼等は持たされた気圧計は失うし、写真さえろくに撮れませんでした。それでもムルドロウ氷河に潜む無数のクレバスを口一本もなしに渡り切り、三月中旬三四〇〇メートル地点にベースキャンプをはります。それからさらに険しく固い氷壁にシヤベルで、千キロメートルも階段を掘ります。強風と酷寒の極限の世界でドーナツとゴアのみを摂



りながら、決して怯むことはありません。そして一九一〇年四月三日階段を一気に駆け上り、頂上までの二四〇〇キロメートルを十八時間で往復し、ついに初登頂をはたしました。さらに驚くことに四・二メートルのトウヒの丸木を麓からわざわざ運び上げ、それに三メートルの星条旗を結ぶ付け山頂にしっかりと突き立てました。これでフエアバンクスから望遠鏡で確認すれば自分達の登頂の証明になると真剣に信じていました。マツキンレーには五九三四メートルの北峰と六一九一メートルの南峰がありますが、彼等はそのようなことは知るよしもなく、ただフエアバンクスから丸木が見えやすい北峰に登頂したのです。この初登頂は世界中の人々の喝采を浴び新聞社の取材が殺到しました。ロイドは手柄をふれ回り、頂上アタックをはたした他の仲間はずささと金鉱掘りの仕事に戻ってしまいました。しかし、ロイドが大酒飲みで「フエアバンクス ヘビイ ウェスト」のニックネームを持つとても登山家には見えない体格の上、事実を脚色して大風呂敷を広げたため、この偉業をだれも信用しなくなりませす。町で一番高いビルの屋上からも二百キロメートル先の旗は確認出来るはずもなく、とうとう嘘つきの烙印を押されてしまいました。しかし、日・スタック宣教師だけは彼等を信じていました。



スタックは型にはまらない宣教師でした。アラスカ全土で伝道活動しながら先住民の学校建設に尽力し、彼等の人権を擁護する立場をとっていました。「マツキンレー」の名前も昔から呼ばれていた「デナリ」に戻すべきだと考えていました。デナリは先住民の言葉で「偉大なもの」という意味です。太古から信仰と畏敬の念を込めて呼ばれていた名前を勝手に大統領の名前に変えるべきではないと考えたのです。アラスカ州議会で改称の議決がされたものの、合衆国議会では採決されず、いまだに正称がマツキンレーなのは残念なことです。スタックはいつしかマツキンレーに魅了され登頂を夢みるようになりませす。そして一九一三年三月、宣教師のR・テイタム、鉱夫H・カルステン、アサバスカンインディアンのW・ハーバーと山頂をめざして出発しました。旅の途中で結婚式や洗礼式、葬式も執り行い、かつて字を教えたハーバーにシェイクスピアを読み聞かせながら、登山を続けます。出発から三ヶ月後、頂上近くで、ハーバーが大声をあげました。「お、神よ、ハレルヤ」。ロイド達が北峰に突き立てたあの丸木が確認されたのです。旗は既に失っていたものの、丸木はしっかりと山頂に立っていました。六月七日、スタック・アラスカ混成チームはついにマツキンレーの南峰初登頂に成功

しました。

現在ではロイド達は「サワードウ遠征隊」と呼ばれ、その偉業と冒険魂を賞賛されています。私は「話の話をたまたまなく好きです。彼等が驚く程強靱で、勇敢で、小さな事には「だわらない大さうばな性格で、大胆でそのくせどこか間が抜けていて滑稽で、愛さずにはいられないその人間臭さがまさにサワードウそのものだからです。アラスカで暮らした日々の中で、私は何人ものサワードウに出会った気がします。

マツキンレーを擁するデナリ国立公園は四国より広い面積をもちます。しかし道路は八十九マイルしかなく、一般車両の通行も禁止され環境保護の厳しい規制が引かれています。マツキンレー初登頂を果たしたカールステンはこの公園の初代局長を務めました。はるか遠くまで続く山波は無垢な雪に覆われ、蒼い氷河をいくつも抱えこんで蒼白く輝く山々の裾野から、アルパインツンドラとタイガの緑が限り無く広がっています。風に波立つ草原にアークティックポピーの鮮やかな黄色がゆれています。無窮の広がりをもつ原野を銀糸のような川が悠々と流れ、その透き通った流れの中にカリブーの親子がたたくています。丘の斜面を二頭の子熊がじゃれあいながら転がっているのが

見えます。それを見つめる母熊を柔らかな陽ざしが黄金色に輝かせています。原野に生きる彼等と私がつたえ一瞬でも交差し共有した時間と空間が不思議で貴重なものに思えます。彼等に出会えたことで、この自然が急に生命の気配に満ちた身近な存在として新たな意味をもって心を満たしていきます。紺碧の空にマツキンレーが姿を現しました。双耳峰が一面氷河に覆われその純白の山肌が極北の陽光に薄紅色に染まっています。ナイフのように研ぎ澄まされた山の稜線がすみれ色に縁取られています。荒々しいむき出しの野生の迫力、その大地の巨大なもり上がりの重量感に圧倒されます。水晶のように透き通った氷の針峰群。天空の氷河に刻まれた太古の気配。神々しいまでに荘厳なデナリ。この張り詰めた風景の静謐と折りの世界にもう一つの山はどこかに植村直己さんが眠っています。山の声を魂で共鳴させた者の命を抱え込み、氷河の蒼は一層深さを増し、凍れる神話となつて私を見据えてきます。心を浄化させていく風が悠久の彼方に流れていきます。\*注(ローワー・フォーティエイト・アメリカで四十九番目の州となつたアラスカは他州のことを「ローワー・フォーティエイト(下の四十八州)」と呼びます)



後藤順子

# 幸せの見つけ方



中医の学校の勉強も今年で四年目、研修期間としての臨床実習も大締めで、最近では女性の情緒不安定な患者さんを見る機会が多い。彼女達の年齢や職業や人種は様々だが、治療に来る主訴は様々な体の痛みや不眠等である。痛い場所は人それぞれで、手足の関節であったり頭痛であったりするが、その痛みの場所が移動したり消えたり現れたりすることが特徴で、問診するといつも手足が冷たい、生理痛がひどく、情緒不安定である事も共通点しています。中国医学の証では、「肝の気滞」と言われている。

## 【中国医学での肝臓とは】

解剖学的に見れば、肝臓は「化学工場」と呼ばれ食事で吸収された糖分、脂肪や蛋白質を分解してエネルギーに変換したり、余った養分を脂肪変えて蓄積したり、尿酸として排泄出来る物質に変換する所として定義されていますが、中国医学では、血を貯蔵分配し、目を保養し、腱や関節を統治する

と考えます。肝臓が喜ぶことは、「楽

親的」で嫌うのは「意気消沈」や「憂鬱」であり、精神活動を統制御するのは「肝臓の気」であると言われています。よって、悲しい感情は肝臓の気の滞りを起し、その状態が慢性化するのと、不眠やイライラ、耳鳴り等の「火」の症状が現れたり、手足の震えや、移動する痛みや脳溢血などが符合する「風」が現れたり、気の滞りで水の代謝が悪くなり「湿」が固まって見えない「痰」ができる、長い年月の間に、西洋医学で言われる癌であったり、頭に痰が溜まると痴呆になったり不可逆的な自己破壊の病気になるのです。

## 【中国医学による治療】

初期であれば、鍼やマッサージや漢方処方ですが、すぐ症状は徐々に軽くなっていきますが、少し楽になったからと、治療を止めると直ぐに元に戻ってしまうのが特徴です。

肝の気滞の患者さんは、体より心のケアが大切なので、診察する時に

は、必ず「最近何か悲しいことでもありましたか。」と聞く事にしています。

そして、彼女たちのハードライフを毎週聞く事になります。離婚調停中や、もうすでに、離婚してしまった人、まだ結論を出していないけど考慮中の人、様々ですが、共通点は、心の糸を誰とも上手く結べない人達なのです。うまくやろうと本当によく努力しているのに、やればやるほど傷ついてしまうようなのです。私は時間の許す限り話を聞きますが、時には、患者さんの悲しい気を感じて、鍼をしながら、涙がこぼれてくる時もあります。先日、指導

医の先生と症例検討した時に、「このような証の漢方処方方は遣遣散散だけど、バートナーとのいい関係が結べたら、鍼や遣遣散散よりもっと効果があるのよ。」、「どうしたら貴方のようにいいパートナーが見つけられるか、教えてあげたら…」と言われました。痴呆の母を一年半に渡って、私と一緒によく面談してくれていたのが、いつの間にか学校でもいい夫として、彼は有名になつていたので、

## 【幸せって何?】

お金や地位や名声やいい環境の住居や自由、人によつて幸せを感じる対象は違うけれど、万が一それら全部が幸運にも手に入ったとしても、人は幸せと思えるのかしら…多分、違うもの

が欲しくなるだけでは…では何を手に入れたら、人は幸せなのか？痴呆が進行して、我が家で面倒をみられなくなった母を日本の施設に入れてから考える事が多くなりました。そして、輪廻転生をまぎれもない事実と受け止めている私が行き着いた答えは、人はそれぞれの天命を知りそれを遂行できたなら幸せな人生を過ごせたと満足できるのではと思えるようになりました。

## 【運命の人との出会い】

自分の事を人に話すのはとても恥ずかしいし、勇気がいるけど、だれかがあなたの生き方を参考にしたいと思ってくれているのならこれも価値があるので、はと思いに書いてみます。

普段はあまり過去の事を振り返らないですが、日本のみならず、中国やアジアでもブームになった韓国のテレビドラマ「冬のソナタ」を見たので私の青春も鮮明に思い出すことができました。

あれは、やっと志望の大学に入学が決まった三月、高校時代の友達三人と志賀高原のスキー場へ初めて行った時でした。スキーとはこんなに滑るものかと思える位ちよとした坂でも滑って歩きにくく、スキーを足に付けたとたんに、尻餅をついてしまいました。友達三人は結構上手で、最初、私に付き合つて一緒にいてくれたけど、すぐに飽きてリフトで高い所へ行つてしまい、私は



一人で練習していたけど、やつぱり深雪の中で尻餅。起き上がれず悪戦苦闘している時、どこからともなく、目の前に差し出された大きな手、驚いて見上げると顔が真っ黒に日焼けした歯だけ白く見える背の高い男性が立ってしました。「僕の手につかまって。」と言って、私をよっこいしよと立たせてくれました。「君、昨日あの民宿に女の子四人で来た一人でしょ？」と私たちが泊まっていた民宿を指指したので、「どうして知っているの？」と聞くと「君たちが入って行くのを見てたんだ。」「僕たちも同じ民宿に泊まってるんだ」そんな会話をした後、どこで見ているのか、私起き上がれないでいると、よく起こしにきてくれた。ようやく、私もほかの友達と一緒にリフトで山の上まで上げられるようになる、そこで雪合戦をして彼の投げたてっかい雪玉が私の頭に当たって、また倒れて悔しかった事も鮮明に思った。彼は、岐阜大の教育学部の学生で、考えるところあつて哲学部から転部したところだと言っていた。中学と高校時代は、女子ばかりだったので、同じ年頃の男の子と出会うチャンスがなかった私には、これが初恋だったと思う。彼とはもう二度と逢うことはないなかつたけど、一度だけ手紙を買った。「大人になるってどんな事ですか。」とスキー場で写した写真と一緒に送った手紙に返事をくれたのだ。「どんなこと

も、やりたいこと一生懸命やってみなさい。そうすればきつと何かが見つかるから……わんぱくでもいい。」と書いてつた。もう一度どこかで彼に会いたい。夏には、北アルプスをテントを持って仲間と縦走すると聞いていたので、私も迷わずワンダーフォーゲル同好会へ入學と同時に入会しました。そこがどんなに辛くて、大変な同好会とも知らずに。

主人と出会った一九八五年の春、アルパタ州南部にあるオコトックスという人口五千人の小さな町にいた。ロッキーマウンテンの麓で、「草原の小さな家」のような牧場にホームステイさせてもらっていた。インターナショナルインターンシッププログラムで日本から一年間派遣されていたのだ。先生達の絶大な援助と、エドモントンの領事館の協力で、生徒五百人とその父兄もあわせて、町あげての大きなイベントを企画していた。そして、その成功の是非は、日本人のボランティアを何人集められるかに掛かっているので、隣のカルガリー新移民者協会の月例会にて、応援を直に頼む事にした。会場の入り口でボランティア募集のピラを、来た人全員に配って説明して回っていた中に今の主人もいた。ペンキでよこされたジーンズかかとを踏んだ運動靴でとても痩せて

た変な人に見えたので、ピラを渡した以外あまり話しはしなかったのに、ジャバン・デーの当日には、ちゃんと背広を着て会社の帰りに会場に来てくれていた。学校の掲揚台にこのほりが泳いでいるのが素敵だったから……と語っていた。

それから、バンフからジャスパーへ仲間四人と彼の運転でドライブに行ったエドモントンの北にあるエルク島でカヌーに乗ったりして楽しい夏を一緒に過ごしてその年の九月のころ、任期を無事終了して日本へ帰国しました。

私が日本へ帰って一週間が過ぎた頃、彼から電話で今大阪の実家に帰ってきたけど、神戸の私の家に行ってもいいかと聞かれて、突然だったけど、父も母も了解してくれたので、翌日、最寄の駅まで彼を向かえに行くと、ピンクのバラと白い霞草の花束と二人でカヌーに乗った思い出を描いた油絵を持ってきてくれました。父がリビングルームに掛けていたお気に入りの富士山の絵をはずして、彼の絵を掛けてくれたのが嬉しかった。カナダの薬剤師試験を受けたんだけど、英語の試験で高得点を取るの大変だから、無理かもと彼に相談すると、夢を持つことは大切なこと、あきらめないで。」と励ましてくれました。それで、彼の日本の休暇の三週間は自宅で問題集をして過ごしました。

その、翌年四月に再度カルガリーを訪れました。彼としばらく一緒に生活する為です。そして、五月五日に二人だけで結婚式をしました。家族には事後承諾だったけど、誰も何も文句を言う人も居なかったのが幸いでした。

彼と知り合ってもう直ぐ二十年ですが、過ぎてみればあつという間で、彼は素敵な思い出をたくさん私にくれたけれど、どれだけ彼にあげられたかあまり自信がありません。これから、せいぜい頑張ろうと思う今日この頃です。

私も天命が何か、いまだ分かったわけではないけれど、自分の直感に従って、世間の常識や損得勘定を考えず、正直に生きていければ、と思つています。天命を知る事には運命の人の出合いも含まれます。誰かと、うまく心の糸が結ばない人はまだその人に出会っていないのではと思えてなりません。天はいつも、必要な物を必要な時に用意してくださっているのに、ひとりきりになる勇気がなくて、自分に正直になれなくて、大切な人や事を見過ごしているように思えるからです。

今、あなたが抱えている悲しみや怒りを無視したり、無理に我慢しないで、心の声を聞いてみてください。そうしたら、運命の人があなたのそばにいる事が分かるし、天命だつて分かるかも知れません。

# 「私は笑顔のド素人」

モナリザの微笑で



西川浩平

ハロー！ハウアーユー？ いつも変わりなくかわされる挨拶ですが、ハロー！と言葉をかけると同時に、相手の穏やかな笑顔を確認し、人は何とも言えぬ安心を得ます。実は私は、この笑顔を表現するのが苦手なんです。

本年二〇〇四年、八月二十日より三日間、私は北イングランド、ヨーク市、ヨーク大学を会場に開催された、第四回ブリテイツシュ・フルート・コンベンションに参加していました。フルートを愛好する人達の協会が、アメリカ、ヨーロッパ各国、そして日本にも組織され、活動を続けています。毎年、または隔年、大会が開催され、演奏会、レクチャーはもとより、楽器、楽譜の会社も出展し、各国にて大きな催しとなつていきます。今年の英国フルート協会のコンベンションの特色は、テーマを「東との出会い」と題し、アジアの中でも、特に多くの日本人演奏家を招待していたことでした。私の演奏する日本の横笛と、中国の笛子（ディーズ）の二人は、伝統音楽を演奏する民族楽器として招待を受けていました。

コンベンションにはじめて会う人達、そして久しぶりに再会するフルート奏者達、多くの人々と挨拶をかわします。そのたびにニコニコ・ハロー！ニコニコ・ソニーハッピー・トゥーシューユーヒヤー、ニコニコ・と挨拶をかわしています。もちろんこれは基本的な挨拶でもありませんし、苦になるわけではありません。しかしコンベンションのような大勢の人たちとの出合いの場面ですと、ちよつとやそつとの挨拶の量ではありません。ほとんど一日中、ニコニコ・ハローを繰り返し、フツと我に戻つてみると、普段使わない頬の筋肉に、かなりの緊張を強いているような疲れを感じてしまうのです。

自分の部屋に帰ってホッと一息、普段の表情に戻つて鏡を見ると、「アレー、いつもはこんなブツチョウ面をしているのか〜」と思うほどの、疲れた自分を発見します。

西洋の家庭での子供の躰においては、「人の顔を見て、コンニチハ！つて云うのよ」「いつも相手の目を見てお話するのよ」と、くどいほどに叩きこまれるようです。それと同時に、このニコニコ・も

一緒に身に付いて来るのではないのでしょうか。

さて日本ではどうでしょうか。「ちゃんとお辞儀をして、ご挨拶でしょ！」たしかこれでした。そうですね・お辞儀です。そもそもお辞儀には笑顔は付随しているものではありません。ニヤニヤしながらお辞儀をしたのでは、相手は馬鹿にされていると取るでしょう。しかしお辞儀でも目を合わせる事は必要なのです。お辞儀をし、身体を上げた時にそっぽを向いていたのでは気持が通じません。神妙にお辞儀をして、身体を上げて相手の目をとらえて・ニコニコはちよつと大袈裟ですから、ニツ・くらしいの少し控えめな微笑を投げかけると、これが完璧なお辞儀となります。

「お辞儀」と書くのですから、これはかしこまつた儀礼であるはずですよ。となると、ニコニコ・ハロー！との表現とは、かなりの隔たりがあります。ハロー！と言つて握手の手を差し出す。「自分は裏表なく、あなたと相対していますよ」という基本的な表現には、このニコニコ・は付随して不可欠であるはずですよ。一方ニコニコ・でございます。よろしくお願ひ致します」と身体を折り、礼を尽く



し、神妙に相對する日本のお辞儀との較差は大変大きいものと言えるのです。

私も慣れてきたとはいえ、西

### \*筆者紹介

大阪フィルハーモニー交響楽団にてフルート第一奏者として活動後、日本の横笛奏者として日本音楽集団に入団し現在に至る。八七―九〇年、歌舞伎公演に従事する。富田勲作曲「源氏幻想交響絵巻」、デイエゴルスリアガ作曲「横笛と管弦楽のためのコンチェルト」を初演し、内外の交響楽団と共演する。また自身のグループ「ニシカワ・アンサンブル」を結成し、カナダ・アメリカを中心に毎年公演を続けている。CDアルバム「Living From The East」三巻をリリースし、著書として「邦楽おもしろ雑学事典」「黒御簾の内から」を出版。昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学にて指導に当たっている。



洋風の挨拶は、実は自然体とまでは行きません。つまり一日中ニコニコしていると、筋肉がこわばって来てしまうのです。

三日間のコンベンションの中、二日目に私の演奏が組まれていました。特にその公演が終わった後などは、「良かったよ」「サンキューー」「ニコニコ」「聴いてましたよ」「楽しんでくれましたか」「ニコニコ」など、ニコニコの回数も格段に増えてきます。しかしたまにはありませんが、「何、このまにはありますが」「何、この人、ニヤニヤしてるんだ？」「などと、ニコニコ顔に怪訝な表情が返って来ることがあります。こんな時、私はとても居たたまれない気持ちになってしまいます。「アア・普段通りの、無表情で良かったんだ」「よっぽどニヤケテいたのかなく」などと心配になってきます。そして今度は、無表情でいる時などに限って「貴方の演奏、とても好きです、素晴らしいかったです」と声を掛けられ、とつさにニコニコ・ニコニコ・ニコニコと、うって変わった表情に変貌する。これでは百面相、二重人格の人間のように良くないのです。私は考えました。いつもの自分の表情は、どのようなものがふさ

わしいのかと。

私が出した結論は、ニコニコには及ばない、そして決して無表情ではない、ニコニコの一つ手前の表情「云うならば、モナリザ状態・に構えているのが良いのではないか」という事でした。もしも誰かが「ハロー！」と声を掛けてきたならば、「ハロー！」と笑顔の一手手前の表情からニコニコへ移行するだけです。これは決して不自然ではない筈です。そして向うがニコニコしていないような時や、さつき挨拶した後のような場合は、そのままモナリザ状態を通していけば良いわけです。

「コレだな・基本的な顔の表情は：「これが人間の：穏やかな表情：なのかな：」我が意を得たりと心に留め帰国の途にいたのでした。

今回の旅行は、香港を母港としているキャセイ航空を使ってみましたので、ヨーロッパからの帰りに香港に三泊しました。「時差など調整する」という事を言い訳にして、実は美味しいものを食べながら帰ろうと企んでいたのです。香港に着き、早速食べ物屋廻ります。しかし驚いた事に、香港に於いては、ニコニコの当て

が外れるのです。なぜかそくわない。中国の人達が笑わない、という訳ではないのですが、ニコニコ・の場面が食い違うのです。「何、笑ッテルカ！」とでも云われているような感じを受け、「これはいかん、西洋の物差しでは、通じないんだ」と心にとめました。

アジアの各国ではどうなのでしょう。例えばタイはどうなんだろう。タイは「微笑みの国」と言われています。イスラムの国々は：？　そして当の日本は：？　興味がどんどん広がっていきます。

「挨拶」という人間の基本的な行為にも、国それぞれ、多様な価値観が在るはずですよ。

やはり私は笑顔の下素人なんです。

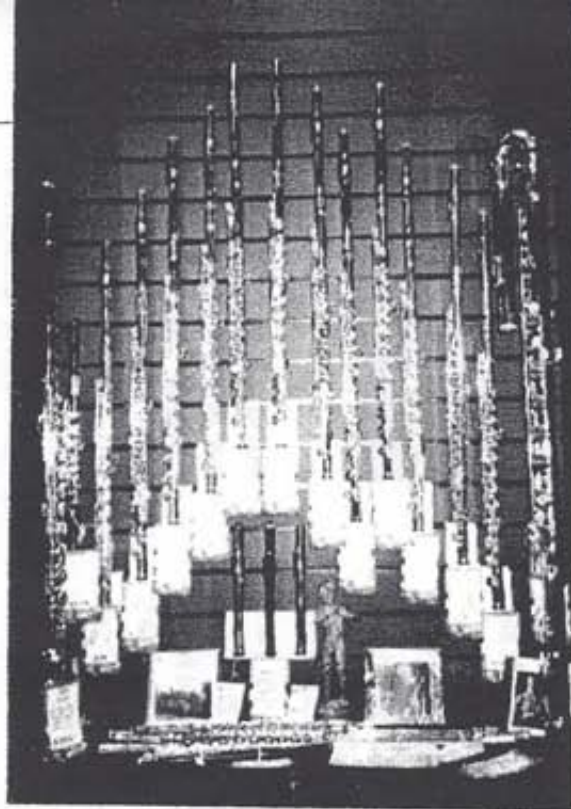
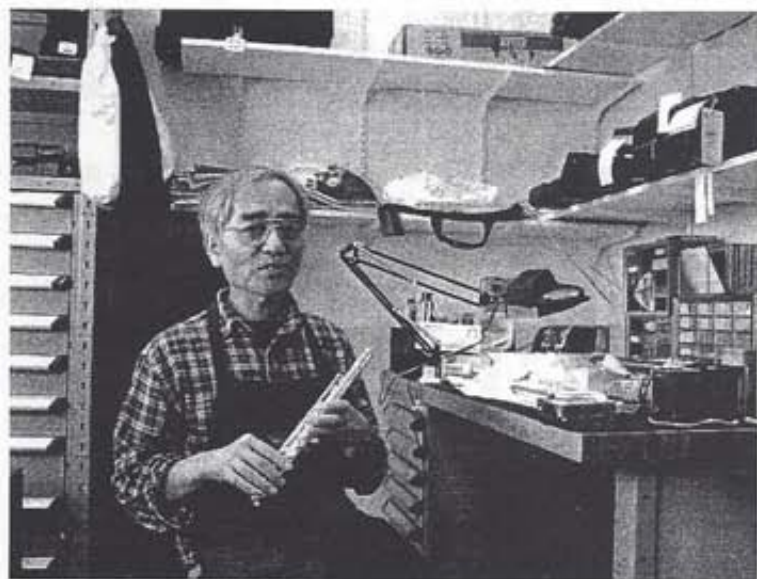
### 【お知らせ】

ニシカワ・アンサンブル・カナダ公演、十一月十七日、オタワ・ナショナル・アーツ・センターにて、七時半から。西川氏の横笛、フルートとチェロ、和太鼓・パーカッション二人、ピアノで、邦人作品やカナダの作曲家の作品初演など。入場無料。問い合わせは

[www.ca.enb-japan.jp](http://www.ca.enb-japan.jp)

613-241-8541

## カナダでフルート30年



## 千葉豊さん

楽器店の管楽器の展示と 修理室で語る千葉豊さん

トロントのダウンタウン、地下鉄ブローア線オシントン駅の近くにロング&マックエードという楽器店がある。内外のアーティストが訪れるトロント有数の大きな楽器店である。千葉豊さんはその二階の一室で週四日、フルートの修理、調整に携わっている。カナダに移住して三十年、フルート一筋に生きてきた千葉さんを訪ねた。フルートとカナダ、どうしてこの二つが結びついたのか？

子供の時SPで聴いたマルセル・モイーズのフルートの音楽に魅せられたことが、楽器の世界に入るきっかけになったという。宮城県の北端の気仙沼に生まれたが、祖父は病院を開業、その長男、伯父はブラジルで医者、次男の父親は画家になり、若い頃フランスに留学した。

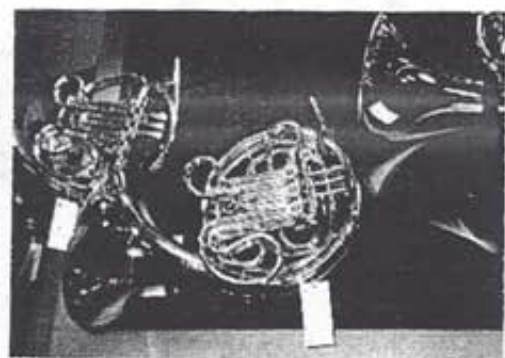
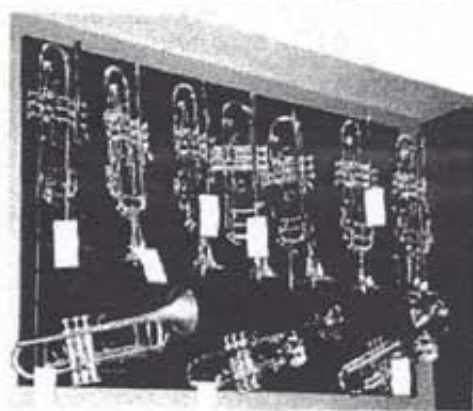
「そんな雰囲気、お前もフランスに行ってみよ」と云われており、音楽と外国へ夢を馳せるようになりました。フルート奏者になるのは大変なので楽器作りを選び、Mフルート製作所に入りました。」

主人のM氏は軍楽隊のコルネット吹きだったが、器用なので軍楽隊の楽器を片っ端からやっているうちにフルートに惹かれ、ひとり

で研究を重ね、一九二四年に日本製第一号を完成した人である。無声映画の楽土や看板絵描きなどをして、その収入を全部つぎ込んでフルート製作に打ち込んだ。多くのフルート作りがM製作所から出て独立したので、日本にはフルート製作所が沢山ある。このM氏の家に住み込んだ三年間は徒弟制度の世界で、泣かされてばかりいた。」

「一九五五年に初めて一本のフルートの全行程を自分で作らせてもらい、記念に自分の名前を入れていただきました。この第一号を見るたびに昔を思い出します。」  
三年経ってから日本管楽器に移り、給与は半減したが、お金だけではないものを身につけた。いろいろの楽器の管楽器の製作過程を見ることが出来、もっと広い世界を知ることが出来た。東京放送管弦楽団の一人からフルートのレッスンを受けたのも、その頃である。  
その後、M社に戻りフルート製作を続けたが、二十九歳の時、仕事とスポーツの過労と不摂生が重なり、狭山の結核療養所入院した。そこでは隠れてフルートを吹いたり、夜こっそり抜け出して、上野の文化会館へ演奏会を聴きに行ったりした。





一年二ヶ月後、仕事に復帰し結婚、トロントに叔父叔母がいることがわかり、仕事の可能性を探した。トロントにはフルート製作所は一つもなかったの、呼び寄せ移住の手続きをして貰うと、間もなく「六ヶ月以内にカナダに入国せよ」という返事が来た。

M社ではいつも外国のオーケストラが来ると、その中のフルート奏者たちを招く。ピッツバーグのオーケストラの奏者が来たとき、彼の弟子がトロントにいと紹介してくれた。それがボストン・パウエル社でフルート製作を学んだグースマン氏で、奥さんのマリラと二人でフルートを作っていた。

義姉を通じて何度か手紙のやりとりがあり、トロント行きの実現させた。一九七四年だった。また、カナダ大使館から移住の時、「楽器修理人求む、時給四ドル五十セント」を紹介されていた。

「ウオータールー・ミュージック」という会社で、三週間の試験採用に行き、フルートしか出来ないと言っていると、当時の最低賃金二ドルしか出せない、半人前だと言われまじった。」

近くのホテルに泊まり込みの間、キッチンナーで貴金属店と柔道場を持つ二世の畑下さんがいろいろ助け、励ましてくれた。家族がいるトロントに戻り、いとこが経営するシルクスクリーン・シャツに絵を描く仕事を五年間やった。

その間、作ったフルートを持ってグースマンに会い、一緒にやろうということになった。ここではアメリカ流の合理的なフルート作りの

方法を覚えた。彼はボディを、千葉さんはキーを、マリラがタンポを付けて仕上げ、六週間に一本、ここにいる間に四十〜五十本は作った。名前はグースマン・フルートだが半分はメイド・イン・ジャパン（メイド・バイ・ジャパニーズ？）と心に誇りを持つていた。とても忍耐のある大変な時代だった。が、たくさんのフルート吹きたちと知り合いになり、今もよきお客になっている。

八五年六月、グースマンからこれから一人でゴールドだけでやるのもう来なくてよいと言われ、初めてカナダの「レイド・オフ」の言葉を味わった。二週間分のチェックを貰い、さようなら。

自宅で一人でやり始めたが、家族を養うために前から誘われていたLONG & MCQUEENに行くことになった。この店では中・高校への貸し出しが多く、修理調整の仕事は尽きない。初心者から演奏家のフルートまで忙しく手がけている。

「自宅にもフルート専攻の学生たちやオーケストラの奏者たちがよく訪ねて来ます。彼らが楽しみ喜んで最高の状態で演奏できるように調整させていただくことが今の私の喜びですね。」

猫たちのヒーロー  
キャッツ・ミートマン

かじはらゆか

霧の街ロンドンに溢れていたのは、声を張り上げ売り歩くロンドン・クライヤーと呼ばれた商人たち。ミルク売りの娘さん、キャベツや人参などの野菜売り、花売り、壺売り、生姜パン売り、ユダヤ人の古着商人、椅子の修繕屋、楽譜売りやら新聞売りの少年もい



See how the door  
Poor puffy-cat lies.  
When cats meat & dogs meat  
This man ever cries.

The Crisco f London ロンドンの呼び売り商人  
ホジソン社から 1825-28 年頃出版

る。はたまた、煙突掃除の子どもたちが路を歩いている。こういつたロンドン・クライヤーたちが最初に文献に現れたのは、一五九〇年代。初期の頃は商人の姿絵に説明文が付けられた一枚の紙片程度のものでした。こういった紙片は、旅籠屋や飲み屋の壁に貼られていた。商人の宣伝用ポスターといえよう。子供向けの本の題材としてロンドン・クライヤーが登場するのは、十七世紀以降だ。「ロンドン・クライヤー」と題した薄手の本がさまざまな出版社から出ている。これらは、特徴ある売り声を記した詩集のようでもあり、または職業案内書とも云える。どちらにせよ昔の幼い読者の関心をひいたことだろう。

さて、数多のクライヤーたちの中でも猫さん、犬さんの人気者といえ、何といつてもキャッツ・ミートマン！呼び名の響きがまるでスパー・ヒーローのようだ。猫や犬用の缶詰のない時代にベットの餌肉を売り歩いた商人達のことである。

路上で脚を折る馬が多かったこと、それに店を構える肉屋からの払い下げ品は安価に仕入れることが出来たこともあって、キャッツ・ミートマンの手押し車やバスケットの中には、茹でられ刻まれた馬や羊、豚の肉がいっぱいだ。

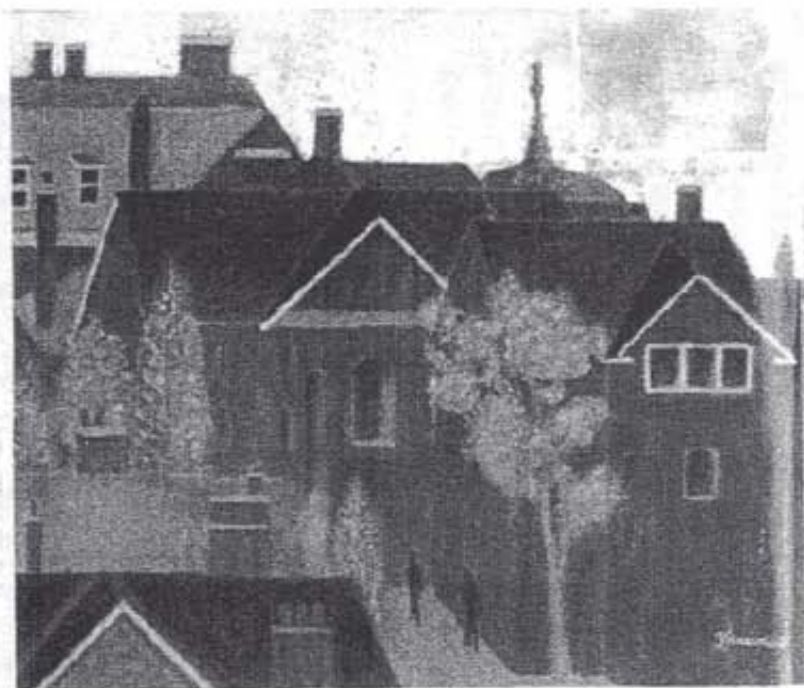
The New Cries of London (1823, Harvey and Darton 発行) には、「犬や猫の飼い主の中には、餌をやらなくてもよいと思つている者がいる。物も云えない動物とて人間と同じで、空腹には到底がまんならないものだ」とあり、餌を与えないと、あなたの食べ物を失敬するベツトが出てくる。だからこそ、キャッツ・ミートマンから餌を買いなさい、という教えが書かれている。とはいふものの現代に比べれば、動物愛護の意識は、まだまだ

だ低かったようだ。餌を与えない飼い主がいたために、空腹の犬に襲われて商品を丸々食べられてしまったキャッツ・ミートマンの事件が、ヴィクトリア時代の警察報告書に残っている。

命がけの職業とも云えるキャッツ・ミートマンは、飢える猫や犬たちを救ったヒーローだったのかもしれない。ロンドンの街を歩いて各家庭への訪問販売をしていた彼らの姿は、二十世紀初頭まで見られたのであった。(以上はねこ新聞二〇〇四年五月号に掲載された記事です。発行所・猫新聞社 [www.nekoshinbun.com](http://www.nekoshinbun.com) 本の写真 はトロント公共図書館オズボーン・コレクション所蔵より)







カナダの風と光

□故郷彦根市で個展開催  
日本画家山本さん

トロントを中心にカナダで活躍する日本画家、山本博さんの日本における第一回個展が、八月一日から十五日まで彦根市に新しくできたギャラリー近江の皮切りに開催された。カナダではトロント日本文化交流基金画廊、モントリオール植物園日本館など、何回か個展を行っている。

「日本で初めての個展を郷里の彦根で開催できて幸せです。ここ数年、風土に根ざした作品を描きたいと思い、カナダの都会風景やカントリーサイドの風景を描いています。」という山本さん。

しつとりと落ち着いたレンガ色の建物を日本画の銀箔を貼った空を背景にしたカナダの町並み、冬の厳しく明るい日差しに映える建物と枯れ木など、日本画と洋画のフュージョンによる新しい境地が窺われる。

## 裏千家トロント教室

### 新 宗楓

8 Dallington Drive

Willowdale, Ontario

M2A 2G3

(416) 493 - 6776

## JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto

(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

## オーラ

\*日本からのご購読お申し込みは、みずほ銀行麹町東支店、普通預金口座012-1710250『オーラ』へ年間購読料3千円を振り込み、お手数ですが、最後のページのお申込用紙に記入して下記住所へご郵送願います。

送り先=O'RORA

729-73 McCaul St. Toronto, Ontario

M5T 2X2 CANADA



## 山本博絵画教室

HIROSHI YAMAMOTO JAPANESE ART CLASS

- 墨絵・日本画・デッサン・水彩画・絵手紙の描き方
- 初歩から上級まで楽しみながら学べます。
- 少人数のグループレッスン、出張ワークショップ致します。
- 詳細、お問い合わせは TEL/FAX (416)964-3985  
178 Avenue Road, Toronto. c/o Gallery T・O・R・A

昨今の日本では「冬のソナタ」という韓国テレビドラマの純愛物語が大人気で、その主人公のベ・ヨンジュンさんをヨン様(この様というの、ちよつと、その辺の男性とはレベルが違うという意味だそうです。)とお呼びし、その口ケ地には日本だけでなく、アジアの女性ファンたちも沢山押しかけているそうです。私の住んでいます「トロント」では、日本テレビではまだ放映されていませんが、日本のビデオ店では、ずらりと並んでいて、海外在住の方にも大人気のようです。

しかし何故、我が家の妻がヨン様という若造が良いのか、分からない夫が多く、男性には「何故だ!!」だそうです。貴男の一番傍にいる愛妻の秘かなる情熱を理解するための参考になるかもしれない。どうぞ「一読され、ご冷笑下さいませ。妻は家の中に当然のように存在する、チンとしたら美味しい家庭料理が出て来る電子レンジや、家に帰ったら当然のようにある冷たいビールや麦茶の入った冷蔵庫のような家財道具ではないのですから。

弘法大師空海は、私のヨン様なのです。若い頃、同年代の男性には全く持てなかつた私は、いつも心の中に意中の人、空海がいまし

た。あれから三十年。小野小町の「花の色は 移りにけりな いたずらに わが身世にふる ながめせし間に」体感している今日この頃ですが、あの頃は勘違いで言い寄る男もあり、デートに誘ってくれることもありました。しかし「貴方の前に存在する私は、私であつて私でないのです」「仏教の修業の

## 私のヨン様

### 「空海サマ」を 口説く法

中野登志子

中に目の前の若い娘を見て、その娘がしだいに老婆になり、そしてミイラになっていく姿を想像し、情念をコントロールする修業がありますが、貴方にはそういうことが出来ますか」とかを言い、およそ若い男女のデートにふさわしくない質問ばかりし、相手をやりこめ、分かつたような分らないよ

うな議論をふつかけてくる外見とは大違いの女の子に驚き、さては、この娘、何処かのオカルト宗教の信者か、あるいは新興宗教の広告塔かと気味悪がられ、それ以来、それつきりになるのがおきまりでした。黙ってニコニコしながら相手の話を聞いていたら玉の輿に乗れるチャンスもあつたのに、若気の至りでした。

その当時の私は、『空海の風景』に感動し、また空海二十四歳の時に書いたとされる仏教が儒教や道教よりも優れていることを論証した著『三教指帰』に感動し、感動、感動の毎日でした。私と同年代の空海は、こんなにも素晴らしき何かを持っているのに、私の周りの男性はこの程度なのかと、ここでも若気の至りの突き当たりまで行つてしまい、自分の未熟さは棚上げで、理解して貰えないことを嘆き、現世の男性には相手にして貰えないので、時空を越えて空海の追っかけを決意しました。

その後『空海の風景』を書かれた司馬遼太郎氏に偶然お会い出来る機会がありました。それは、今から二十年ほど前、関西の某新聞社隣のホテルの地下バーでした。私は友人と新聞記者と数人で雑談していましたら、端の方で

沈没するかに静かに陳舜臣氏と飲んでられた司馬遼太郎氏は、旧知らしいその新聞記者を見つければ、「こんな処で何してるの?」と話しかけて「これ、そのまますお二人とも合流となりました。しばし、その記者の方と事務的な話やよもやま話をされていまして。至近距離十センチメートルぐらいの席にいました私は、氏のことを知性的な商人という感じを持ちました(商人というのは計算高いというニュアンスですが、この商人というのは合理的という意味です)。そして、年齢は六十歳前後でしたが、オーラのある心の深い方、頼もしい方との印象でした。

ひとしきり話が終わり、横には見慣れない娘が居るので、自己紹介になりました。その当時私は、病院の薬局長をしていること、また氏が敬愛されている兄弟の桑原武夫先生や空海に惹かれ、高野山へ弟子入りされた上山春平先生の講義を拝聴していること等々を話したように思います。氏はお父様が大阪の南海電車難波駅の裏で薬局を営んでいたこと等、たいへんリラックスした雰囲気でお話され、私は氏と同時代に生き、その上に接点を持ち得た幸せがじんわりと感じられた夜でした。もう氏は鬼籍に、入られまし



たので、その時のもうひとつの私の  
 女心をこっそりお話しします。氏  
 が『竜馬が行く』を書かれた、それ  
 より二十年ほど前に出会ってけれ  
 ば、氏には私の空海様のような若  
 さとアグレッシブさがあつたかもし  
 れません。そうなら、どんな遠く  
 の街道をゆかれても宮本武蔵のお  
 通さんのように、どこまでも追っか  
 けをしていたかもしれませぬ。

まあ、半分冗談と半分本気の  
 本心はこれくらいに致しまして、  
 話を戻しましょう。

司馬遼太郎氏が晩年に書かれ  
 た『二十一世紀に生きる君たちへ』  
 という小学六年生の国語の教科  
 書の一節に「私には幸いこの世に  
 たくさんのすばらしい友人がい  
 る。歴史の中にもいる」という箇所  
 を読み、私が若い頃より千年以上  
 も前に生きた空海様に恋していた  
 のは、変人ではなかったのかもしれ  
 ないと、少しは安堵いたしまし  
 た。

私も、あの同世代にはまったく  
 もてなかつた若い頃から綾小路き  
 みまろさんというトークのとて  
 お上手な方曰く「あなたも私も中  
 高年、まだ老け込込むには早すぎ  
 る、でも連れ込込むには遅すぎる」  
 年齢になり、もう勘違いでも声  
 を掛けてくださる男性はいませぬ  
 が、それならばと、空海様の追っ

かけを再び志し、彼が若い頃修業  
 した阿波、土佐、伊予の山中まで  
 分け入り、追っかけを極めるため  
 に体力を鍛えています。その場に  
 及んで、腰が痛い、足が痛いなん  
 て言つてられません。恋を成就さ  
 せるには、体力も肝心なのです。

もし、四国の山中で空海様に遭  
 遇したら、どうするか対策も万  
 端です。ご心配無用、年を取つて  
 良かつたことは問題にはいろいろ  
 なた多様な解決法があることがわ  
 かつたことなのです。若い頃持てな  
 かつた理由の、分かつたような分か  
 らなかつたような議論を空海様に  
 はぶつてけません。もうあの頃の議  
 論の答えが分かるような年になり  
 ました。それよりもまさか、この  
 顔、この姿でお会いするのははば  
 かれます。ドラエモンのタイムマシ  
 ンに乗つて、空海様が「三教指帰」  
 を書いた同い年、二十四歳まで私  
 が戻り(厚かましい!)、空海様を  
 口説いてみたいのです。

しかし、そこにはもう一つ最大  
 級の難問が立ちほだかつていま  
 す。それは、私のヨソ様空海は、韓  
 国スターのヨソ様のように、女性  
 に持てるために存在している方で  
 はなく、故意に女性を避けて生き  
 て来た方なのです。そんな殿方を  
 口説くには、どんな殺し文句を準  
 備しておいたらよいのか、たいへん  
 難解な絶対疑問なのです。しか

し、亀の甲より年の功、どんな難  
 問でも答はあるものです。

解答1 「ベルサイユのバラ」の  
 オスカルのように、男装して空海  
 様の目を欺き、彼は気を許し、至  
 近距離まで近づいてから押し倒す  
 (彼の方が体力がありそうなので、  
 これは不可。あるいは修業中で体  
 力が弱つているかもしれないので、  
 五十%くらいで正解かも)。

解答2 彼は遣唐使として中  
 国に行く船中で中国語をマスター  
 し、上陸して直ぐに密教の師、惠  
 果と中国語で話したほどの語学の  
 天才です。こういう方は、音に対  
 する感覚が並はずれ、音楽にも素  
 晴らしい才能があり、美しい声の  
 持ち主かと思われまます。そこでオ  
 スカルのように男装し、「愛々々そ  
 れははかなく、愛々々」と唄つて近  
 づき一緒に合唱する。修業中とは  
 いえ孤独なので解答1よりも成功  
 率が上がるかも(それまでに私の  
 音痴、治しておこう)。

あれやこれやと四国の山中で修  
 行中の若き空海様を思い浮かべな  
 がら、その日に備え、体力と磨い  
 てもちつとも光沢の出ない知性に  
 磨きを掛け、毎日ワクワクしなが  
 ら空海を口説く方法を考えてい  
 るおばさんです。女性は幾つになつ  
 ても夢見る少女なのです。

格安でよい品物をお探しなら当店で!!



# 小沢カナダ

- ・ ZOJIRUSHI, Panasonic Rice Cooker & Airpot
- ・ Henckel ・ 家庭用品 ・ 電気製品 ・ 日本食品
- ・ メープルゴールドコイン、メープル・シロップ

135 EAST BEAVER CREEK RD. UNIT 3. RICHMONDHILL,  
 ON L4B 1E2 Eメール: ozawainc@instar.ca  
 TEL (416) 229-6343 (905) 731-5088 FAX (905) 731-0778

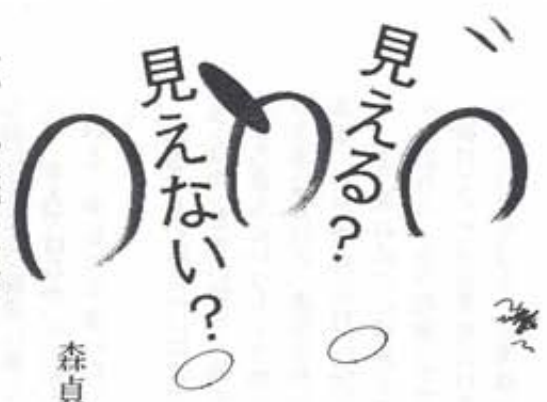
# 新司・割烹みかど

- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 樹田佳一  
 114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO  
 PHONE: 421-6016 LICENCED  
 日曜日もオープン(月曜休業)







# 不思議な話

森貞一弘

最近、暇になったせいだろうか？芸術の秋なので…ちよつと洒落て、テレビや雑誌などを見ていると「世の中には、いろんな人がいるものだ」と関心してしまふ。

原因不明（と言つても凡その推測はつづのだが…）の高血圧で初夏から悩まされている事もあつて、健康関係の記事や宣伝が目が行つてしまふ。街角の健康食品店などで無料で配布されている某雑誌の中には、ヒーリング・パワーなどとにかく怪しい肩書きで怪しい格好をした写真付の広告が、轟めいてゐる。薬は効かないし、かと言つて鍼治療とか苦い漢方薬ともなれば、それ自体への恐怖だけでますます血圧が上がつ

てしまふ。それでも妻の学校での実習のため、将来の医者への貢献と思ひ、時々、患者として（家族サーピスのつもりで）行くのだが、その時、不思議な光景が見えた。（どここの病院でも、そうだが、待合室というのは、退屈で、何気なく周りを見渡しながら、あの人はどこが悪いんだろう？などと想像してしまふのである。）はじめは、自分の脳細胞がおかしくなつたのか？或いは老眼が進んだのか？と疑つてみたが、それでも、はつきりと見える。

「うくん、あの、胸のあたりに霧がかかつてるね？よほど水分が多いんだろうな」と何気なく言うと、その人は何もしなくても汗が出てくる体質だといふ。（あら…偶然の一致だろうか？）

次の人を見ると頭のあたりに黒い影が見える。しかも左右でバランスが悪く、右側だけひょうたんの形をしている。「ひよつとして、右側だけひどい頭痛ですか？」と言つと驚いていた。じやくも少しだけ見てみると後頭部から、鉛筆ぐらいの太さの黒い棒が飛び出ている。「よくわからないけど、ここが、変ですわね？」と親指で押してみると三十秒ほどで、黒い影が見えなくなつた。「どうですか？ましになりましたか？」と聞けば「あら？、治りました」と言つた。（ほんまかいな？偶然、偶然…）

が出ています。」という具合に最初は、意味不明だが、深く考えずランダムに口走つていたのだが、どうやら、生徒達には、それぞれの意味が理解できるようで（いや、実際、中国医の診断とは詩的な表現が多いのだが）そうなることから次へと「私も診てください」といふことになり、その場にいた十名ほど眺めてみた。若い女性が突然、寄つてきて「それでは、私のことは判りますか？」と言つた。「一見、健康そうですかね？」と聞いても返事がない。（これはインチキな占い師などが使うカマを架ける手なので、冷静を崩さないようにしているんだろう…）しばらく沈黙が続いたが、「でも、とても不思議ですね？今まで、こんな見たことないですよ。」と告げ、そこにあつた用紙に絵を描くことにした。「全然、理解できないんですけどね…左側上半身、いや厳密には太ももから上に正方形で真っ黒なエネルギーが見えるんですよ。よほど大きな物理的な衝撃でも、加わつたのでしょうか？で…背骨にそつて何箇所かで黒い筋が見えて、その中でも特にこのあたりから、太い影が見えるんですけど…」と、その部分に触れると皮膚ではない何かがあつた。その女性は、「ええ、どうしてわかるんですか？実は交通事故にあつて、左側半分、麻痺してるんですよ。そして、今、触れた部分は特にひどいので、ギブスしてるので

す…。」と驚いた。はつきり言つて、その時は、本人よりも僕のほうが驚いた。「何か人に見えないものが、僕には、はつきりと見える。しかも健康状態によつて、いろんな形や色をしたエネルギー的な物が、体の周りに出現するみたいだし…。」と冷静に科学的に考えてみたが結論など出るわけは無い。こうなると、「いろんな人が私も診てください」と来るのだが、困つたものだ。「オーラが見える」「守護霊や幽霊が見える」などと言つてサイケック・ショーなどでブースを構えている人達と同じ匂いがするみたいで、嫌だなア。忘れよう。極力、平静を装つていよう。そんな風に思つた。

こんな混沌とした夏も終わり涼しくなつてきた。いつのまにか（実際、鍼灸、氣功、自己瞑想、マニピュレーションという高い薬と、どれが効いたのかは不明だが…）血圧も正常にもどり、普通の生活になつてきた。そういや、去年買った雪かき機、二回しか使わなかつたし、もつたいないから…今年も、もつと、はつきり使つて！

カナダの長い冬、楽しそうに氣勢をあげながら雪かきしている近所のおじさんがいたら、声をかけてみて下さい。本当に世の中には、いろんな人がいますから…ひよつとしたら、あなたの健康についてさりげなく語つてくれるかも知れませんが。



肛門がざわついている今日この頃である。三ヶ月くらい前から急に一日、四、五回も下痢に近いエンピツ状の便が出るようになった。最初は何か変なものでも食べたのだろうと大して気にも止めずにした。そうこうしているうちに気に止めずにはいられないほどのピリピリ感が襲い始めていた。

私の可愛らしい(私が云わずに誰が云う)排便エリア(肛門のこと)がしょっちゅう出る便をきれいに拭き取れないのかわからないが、ただれだしてきた。銀行で並んでいるときも、レストランで美味しい物を食べていても、ピリピリムズムズ痛痒くなる。回虫や寄生虫が暴れ出しているのではないかと思えてくる。割と本気で何日間はその思っていた。何しろ小三から豚肉、牛肉が食べれなくて、菜食主義を貫き通してきた。生のほうれん草やマツシユルムだろうが、バクバク食べてりや虫の一つや二つ知らずに摂っていたかもしれない。お店に並んでいるぶどうやチェリーも失敬して、そのまま口に入れてきた。

しかしまあ、戦中戦後じゃあるまいし、きょうび、いい年したおばさんが寄生虫持ちかもしれないなど、口が裂けても他人になど言えない。人知れずただれ肛門に、赤ちゃんのおむつかぶれ用クリーム



## 話こなうん



えも  
杉村花粉

を塗り塗りしているうちに、次第に医者に行かなければと思いついてきた。万が一肛門を診せなければという状況も念頭に入れ、ただれだけは回復させておかなければならない。これでもまだ羞恥心はある。色気もわずかだが残っている。

二ヶ月が過ぎて、やはりこれはおかしい、大腸ガンという奥の手もあるかもしれないと、クリニックへ出かけた。ドクターは腹痛や血便がないことを聞いただけで、ガンではないと判断を下した。レント



ゲンをとろうとしないし、触診もしない。ストレスはないか、と聞く。いったいどこまでが大いばりで言えるストレスなのか、いまひとつ判断に欠ける。ストレスはあるようなないようななどと言っている。では寄生虫の検査でもしましように、ということになった。血液や尿検査ならすぐその場でできるが、検便となると「さあ出して」という訳にいかないとドクターは思

い、「この二つの容器に家を出してきて、明日持ってきて」と言う。ところがどっこい、今日この頃の私なら、お安い御用で、いつでもどこでもお指図通り簡単に排便できるというワザ有りの女なのである。

そして一応、下痢止めの薬もらって飲んだら、翌日は一日出ず、薬が効かなくなれば、又、元に戻るといふ全然なくさめにもならない処方であった。二週間過ぎたら寄生虫の疑いは晴れた。じゃあ、いったいどういふ事なのか?

西洋医学がこうなら、次は中国四千年で行ってみようかと決めた。ちやうど怪しげといえはそうともとれるが、友人が良い良いと勧めるので、だまされたふりをする。ことにした。週二回、足と手の肘にこれでもかと言うほど、深々と鍼を刺し、無痛かと思つたらとんでもない、震えが来るくらい痛い。

痛いから身体が突つ張つて硬直する。「痛い方が早く効くのよ」みたいなことを言うから、少々ガマンをした。それが終わると、お腹と背中の両面にガラス器みたいなものをバカツとかぶせる。お腹が吸盤で引つ張られた感じた。取り外した後は一日中丸印の跡が残つていて、夜、水泳で着替える時などかなりコソコソする。

一日二十四粒の漢方薬を飲み、食後カルシウムパウダーを呑み、ビタミンのパウダーも朝起きてすぐ飲み、白米、うどんはダメ、砂糖も冷水もダメ、身体を冷やすな、足湯に浸かれ、一日三十分歩け、しかし汗をかかなければ毒が出ないから汗をかくほど動か

せ、テレビを見ながらお腹を丸く描くように右回り七回、次に左回り七回さすれ、など、など……少しは従つた。でも今まで、何一つやつてこなかったことばかりである。今日こそやろう、いや、明日こそやろうと自分に言い聞かせながら、パツエに行つても麵類も揚げ物も摂らず、デザートも食べず、じつと我慢をしていたら、これつても

もの凄いストレスが加わっているんじゃないかということに気付いた。そういうわけで、いまだ一日数回の柔らかいエンピツさんが出てくる。さて、次はどこに行つて診てもらいましょうか。



昨今のように物騒な世の中になる  
とちよつとした旅行にも、よほどの  
注意と決心が要る。「三界は安  
きこと無し。猶火宅のごとし」とい  
う經典の言葉は言い得て妙であ  
る。

このほど、久しぶりに日本を訪  
れ、家族同伴で東京や関西の各  
地を回ってきた。日本でのんびり  
羽を伸ばしてきたように思われた  
われわれは、近所の人から「アー・  
ユー・ハッピー」と聞かれ、一応う  
なずいてみせたものの、自宅に落  
ち着いたとき、やれやれと感じた  
のが正直なところであった。日本  
についてはおおよそそのことは分かっ  
ているつもりではあったが、やはり  
目まぐるしい旅であったことは事  
実である。そんな旅の中から、小  
さな驚き、あるいは意外に思われ  
た事の幾つかを拾ってみた。

日本がどんなに変わっている  
か、手っ取り早く知るには電化製  
品の現状を見るのが一つの方法で  
ある。そんなわけで、まず足を運  
んだのが東京の電機街、秋葉原で

あった。

最初に覗いた店にもやはりカナ  
ダに無いものが幾つかあった。その  
一つがデジタル・ハイビジョンであ  
る。大型のプラズマ・テレビの画面  
は恐ろしく鮮明である。カーナビ  
は自動車に付けるものばかりでな  
く、バイクに取り付けるものや、  
登山、サイクリング、釣りなどの  
際に使う「電子コンパス」という名  
のポケット・カーナビもある。デジ  
タル・ハイビジョンのセットはたと  
え日本から買って来てもカナダの  
放送では役に立たない。確かに画  
面は進んでいるが、これを家庭で  
録画するビデオはまだ開発されて  
いないという。そう、良いことづく  
めということはあり得ないのであ  
る。

過密都市東京の町は、もうこれ  
以上、手を施すところもないので  
は、というのが以前から私が抱い  
ていた感じであったが、その町にも  
いろいろ変化が現れていた。新幹  
線の停車駅になった品川の駅前や  
新橋駅に近い昔の汐止操車場跡  
には何十階ものビルが幾つも現れ  
ていた。ここに何千軒ものアパート  
やマンションができたので、昨今、  
テナントが一杯のビルはほとんど  
なくなっているという。

昔に比べて一番変化の激しかつ

たのは名古屋市で、数十年前とは  
町の様相がうって変わり、見覚え  
のあるのは町名だけというところ  
も少なくなかった。東京の丸の内  
側の駅前のように名古屋の駅前に  
もちよつとしたビル街があったが、  
それがこつそりなくなっているの  
である。そしてそこに大きな穴が開  
いている。聞けば五十階ほどのト  
ヨタ自動車の本社がここに建つと  
いう。不況風が日本を覆っている  
さなか、一兆数千億円の利益を  
挙げている会社の實力のほどを想  
ばせる事業といえるようだ。

こういう新しいビルは、都会の  
中だけでなく、これまでおおよそ観  
光などとは縁のなかつた地方にも  
現れている。田園地帯を車では走  
つて行くと、忽然として白亜のビ  
ルが遠くの方に聳えているのが見  
える。日本で今はやりの「SPA」  
を持ったホテルである。平野の真  
ん中でも、数千万円をかけて、地  
下千メートル以上を掘ると熱湯  
が出るのが分かり、こういうも  
のが次々と作られるようになった  
という。その一つを覗いてみた。

廊下はピカピカの大理石張り  
で、その豪華さは欧米一流のホテ  
ルにも引けを取らない。屋内の表  
示には日本語はまるでなく、全部  
横文字になっている。会員制の施  
設で、外国人がまるで訪れないこ

んなところになぜ、と思ったのは私  
だけでなく、その辺りは利用者か  
らあまり評判が良くないとい  
う。

このホテルに行つたついでに、近  
くの浜名湖のほとりで開かれてい  
る花の博覧会にも足を伸ばしてみ  
た。宣伝が行き届いているせいか、  
会場はどこも人、人、人の波。施  
設の中でもちよつとした乗り物に乗  
るにも一時間近く待たされる。乗  
るのは十分そこそこであるが、その  
運賃が安くない。珍しく人つ気の  
ない乗り物が一つだけあった。十  
メートルほどの丸い水路に浮かん  
だ船の乗るのであるが、一分そこ  
そこであつたような料金にな  
る。カナダの遊園地にある同種の  
乗り物に比べて、ざつと計算して  
みたところ、十倍くらいにつくこと  
が分かった。「日本では、お金がな  
くては、腰を下ろすところもない」  
という知人のほやきを聞いたこと  
もあるが、予算にしばられた旅行  
者にとつて、これは切実な問題で  
ある。

物価の高さは特に食品に関し  
て厳しく、普通のレストランは外  
国人旅行者にとつてほとんど緑の  
ないところになっている。日本はど  
んな材料も手に入る国であり、料  
理のデリケートな味に関しては、  
他国にないものをもっている。しか

## マニトバ通信

五島宏治



# 「アー・ユー・ハッピー？」 日本とカナダ、あれこれ

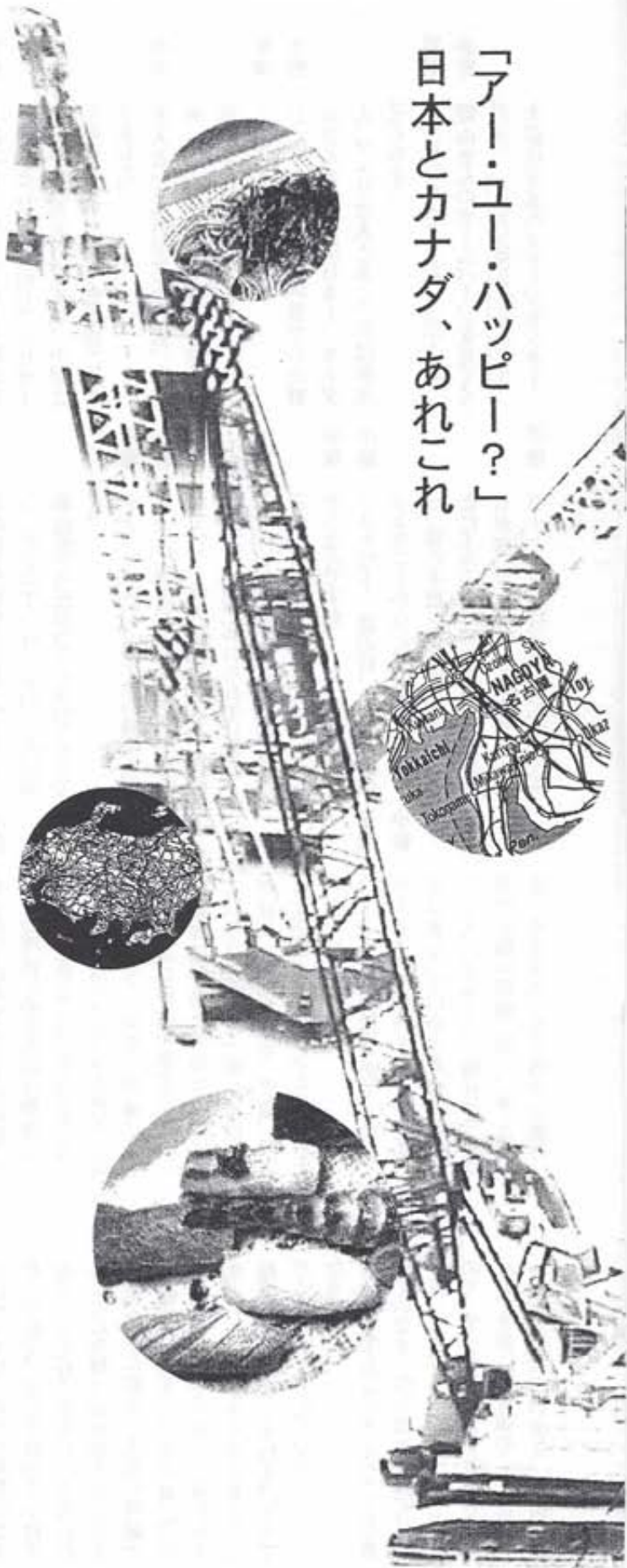
し、これも毎日食べていると当たり前のようなことになってしまふ。値段が高いだけにスーパーで売っている品は一昔前より精選されているようにも感じられた。外国のように日本にも大店舗が普及し、中には二十四時間営業で、年中無休と云うところもあった。店員のサーブミスぶりは格段によくっている。ちよつとした品物の売り場を聞いてもそこまで案内してくれるし、中にはタクシ一の駐車場まで品物を運んでくれた人もあった。不況で競争が激しくなっているせいもあるが、こういうところは、いくら逆立ちしてもカナダの及ぶところではなさそうだ。

カナダに比べ道路が狭いだけに、大都市の交通渋滞は相変わらず。こういう問題に関しほぼ不感症になっている私とは異なり、カナダで生まれた私たちの孫にとつて、それはかなり厳しかったようだ。周りの視界が建物でふさがれ、排気ガスでいっぱい曲がりくねった道を進むので、終に車酔いを起こしてしまい、タクシーより、電車やバスのお世話になることの方が多かった。

その子供の行動を見ていて気付いたことが一つあった。この孫はカナダにいるとき、普段、英語と日本語を相手によって使い分けてい

る。日本の子どもたちから、こういう日本語は英語で何と言うのか」という質問をよく受けていたが、それには全く答えていなかった。つまり、幼児は英語と日本語をまるで無関係な言葉として使っているのである。日本の学校で教育を受けた私たちは両方の意味が分る言葉しか使わないが、この辺りに教育英語と生の会話の違いがあるようにも思われた。

今回の旅行でもう一つの発見は、時差ぼけの問題である。日本へ行くときほとんど感じなかった時差の後遺症が、カナダに帰ってきてからは非常に長く残り、十日



(ウイニペグ在住)

■小野冬生・平塚電話対談

平塚 電話対談の長さを二倍にしていた

だいてからいつの間にか二年経ち

ましたが、今回からトロントの方

小野 イラクの話で読者から抗議でもあ

りましたか。

平塚 いえ、胸がすく思いがしたと好評

でした。

小野 電話代が半分になるのが助かる。

冗談です。

平塚 十月二日にバンクーバーで野山真

希さんというかたのピアノリサイ

タルがあつたそうですね。小野さ

んのご友人だという噂が聞こえて

きました。

小野 友人というのはどうかなあ。二年

前に野山さんのショパンを聴いて

感動したフアンのひとつです。

平塚 そうですか。

小野 バンクーバーに三年間留学した野

山さんのフアンは日本人、カナダ

人、アメリカ人と多く、私は新米

フアンです。

平塚 どんなリサイタルだったのですか。

小野 野山さんのホームページを見てく

ださい。 www.nakinojima.com

主催は日系ヘリテージセンター、

平塚

後援はソニー・オブ・カナダ、無名

に近い人を応援するのはさすがソ

ニーだと感心しています。

有名名人への支援は当たり前だから

見過ごしても、無名人だと新鮮

味があります。ソニーの広報は盲

点をつけていますね。場所は？

小野 場所は野山さんが留学したバンク

ーバー・アカデミー・オブ・ミュージ

ック。二百八十席の小ホール。グ

レイト・チェイン・オブ・ピアノスト

と銘打つたりリサイタル。ベートーベ

ン、チエルニー、リストの三人は師

弟関係でつながっているのだそう

です。

平塚 チエルニーという子供の練習曲。

日本や韓国ではそう位置づけら

れていて、偉大なピアノリスト、作曲

家という面が忘れられていると、

ここに世界的に有名な李金星

さんが語っていました。

平塚 そうなのですか。

リストは十一歳の時、三十一歳の

チエルニーからピアノを習います

が、彼の手紙を見ると年を追うこ

とにエルニーに対する尊敬の気持

ちが増しているのがわかります。

平塚 ベートーベンはどういう関係です

か。

平塚 ベートーベンが三十一歳、チエルニ

ーが十歳の時の師弟。ベートーベ

ンはチエルニーの才能を高く評価

して、ピアノ・コンチェルト一番、

五番の初演にチエルニーを起用し

ています。チエルニーが十五歳と二

十一歳の時です。

平塚 本の紹介をお願いします。

小野 紹介する本は『カルル・チエルニー』

著者はケルン音楽大学を出た人

で、今から二十年前、ケルン教育

大学教授時代に書かれた本で

す。チエルニーの弟子であつたりス

トのひ孫弟子に当たる人です。副

題が「ピアノに囚われた音楽家」。

平塚 ピアノの囚人ですか。

小野 チエルニーの人生イコール勤勉、ピ

アノの練習に必要なのは勤勉とし

て練習を体系づけたのがチエルニ

ー。完璧なテクニクを持ち、清

潔この上なく、完全に細部に至る

まで入念に作曲の意志を反映し

た演奏は勤勉と労働を基盤にし

て打ち立てられる。演奏者は酒、

たばこ、贅沢な食事、安楽、時に

はセックスもさしひかえる囚人と

云えないこともない。

平塚 ベートーベンとは違つのですか。

小野 ベートーベンの考える音楽の正し

さは異なつていると著者は書いて

います。ベートーベン時代のテンポ

感、走速、馬や馬車の速さ。

平塚

小野

モーツアルトもベートーベンの速さ

に対して厳しく批判している。

子供に対する接し方について書か

れていませんか。日本の大人・子

供の悲惨な関係に参考になるよう

なこと。

小野 これなどは教育ママ、ババの参考に

なるかな。こんなことをチエルニ

ーが「ピアノフォルテ演奏法」のなか

で書いています。私は、しっかりと

やることやるが明るく温かく、あ

くまで忍耐強いレッスンが、どんな

生徒にも常に最上の効果をもた

らすことを知った。おつとりと物静

かな生徒から粗暴で反抗的な生

徒まで、様々な性格の子どもたち

がいるが、私は必要かつ有益なこ

とはすべてはつきりと効果的なや

り方で伝え、決して負担をかけず

ぎず、どんなつまらないと思われ

ることも魅力的な形を与えるよ

う努力した結果、生徒に従順で

注意深いレッスン態度を身につけ

させることができた。さながら人

生というものがそうであるように

機嫌良くレッスンを行えばすべて

がうまくいくものである。

平塚

小野

著者はあとがきでこんなことを書

いています。自分は生徒たちにチ

エルニーをほとんど弾かせなかつた

ので、チエルニーのことは余り知ら

ない。生徒には音楽のことを知って

欲しいと願っています。人前で演

奏

する

は

演



## ブックシエルフ

□モーターサイクル・ダイアリー  
エルネスト・チエゲバラ著

アルゼンチンの二十三歳の喘息持ちの医学生、エルネスト・チエゲバラが一九五二年、友人の兄で三十歳の生化学者のアルベルト・グラナダと二人で、グラナダのノートン一九三二年型オートバイに乗って、プエノスアイレスからアンデス山脈を越えて、チリ、ペルー、コロンビア、ブラジルを経てカラカスまで約八ヶ月間旅した時の青春冒険ロード日記。映画化されたので、すでにご覧になった方もあると思う。

オンボロ・オートバイに大人二人と大荷物の重量をかけて減茶苦茶に飛ばしたので、オートバイは忽ちいかれてしまい、アンデスを越えてチリに入ったところからはヒッチハイク。「イージーライダー」「オン・ザ・ロード」「あかひげ」がこたまぜになったような旅を続ける。無銭旅行に近い貧乏旅行



で、行く先々で一宿一飯にあずかる。医者卵とハンセン病専門の生化学者というので、どこの国でも医者達が親切に迎えてくれ、病院に泊めて貰い、お礼に病院の手伝いをする。アマゾン上流に面したペルーのハンセン氏病隔離病院では、医者と職員達が手製の筏（イカダ）マンボ・タンゴを作ってくれた。それを漕いでアマゾン川を渡るチエとグラナダの写真をはじめ、この本には旅行中のスナップ写真二十数枚が入っている。

チリではアナコンダだかりオテイントだかの外資鉱山を訪れるが、そこで働く鉱夫達の貧しさ、アンデスのインディオ達の貧しさ、五十年代の南米の貧しさ（今でも？）に接して、後の革命家チエが誕生したゆえんが領ける。一緒に旅したグラナダは八十数歳でキューバで生きている。  
(www.oceanbooks.com.au)

□『日本文学盛衰史』

高橋源一郎著

以前この著者の『ジエームスジョイスを読んだ猫』という文庫本を猫に関する本と誤解して買ったことがありますが、読んだら笑いながら読める評論集だったので、この本も躊躇なく求めました。



二葉亭四迷、夏目漱石、石川啄木の三人を軸に大勢の文学者達からまわって明治文学史が展開、普通だったら到底読む気にならない明治文学史が一気に読めてしまう。四迷、漱石、啄木の三人が個人的につながりがあることが分かった。ハイライトは「Who's Who」、漱石の「心」の先生が裏切った友人Kが誰であるかという謎解き。そして読後「K」が誰であるかが判った時の驚き。Kを巡る漱石、啄木の心理、若く一本気な啄木に対して、老練な漱石の苦衷が読みました。また漱石がいた頃の東京朝日新聞に社員風呂があったり、吉祥寺か三鷹の辺だとばかり思っていた国木田独歩の武蔵野が渋谷のNHKの辺りと判ったことも収穫です。伊藤整文学賞受賞（講談社文庫 九五二円）

□マンガ 『老荘の思想』

野末陳平監修 蔡志忠作画

「無じゃよ！」と悟った禅僧のよ

奏するのは好きです。音楽を通じての「ミニテーション」は、人生の最も素晴らしい喜びの一つであり、苦行を必要としない神の意志だと思っているからです。

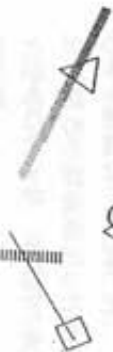
(ISBN4-276-22416-0 一四〇〇円)



うに云うのが口癖の友人が貸してくれた本。マンガというところが大変気に入りました。ヘーゲルもマルクスも、お釈迦様もキリストもすべてマンガで済ませてきた身にとっては、老子も荘子もマンガで来なくてはなりません。

ひとくちに「老荘」と云つても、老子と荘子では思想が違うことがマンガの中で読みとれます。先の禅僧氏によると、中国人は建前は孔子、本音は老荘と、上手に使い分けているとのことですが、本当ですか？（講談社・千三百円）

# 編集室から



4

□最近、遅ればせながら韓国の純愛ドラマ「冬のソナタ」にはまってしまった。日本語版だけでは満足できず、オリジナル版で北京語字幕入りDVDでも見た。俳優さんたちの生の声が聞けるのも魅力だろうし、日本語と同じ単語も聞き取れて、韓国語が身近に感じた。

日本語では翻訳されていない、年上の人たちへの敬いも北京語の字幕から分かった。ドラマの中の人たちは、本当に礼儀正しいのだ。挨拶も丁寧で、若者でも家に来てくれた訪問者には必ずお茶を出すのも新鮮だった。

家族間の絆も強く、日本もかつ

てはそうだったのに、今はもうなくなってしまった社会がそこにはある。日本では、韓国ドラマがブームだそうで、日本と韓国が庶民レベルで、とても友好的になってきたのは嬉しいことです。(順子)

□隣の公園の紅葉が日、一日と深まるに連れ、早く秋号を出さなくては、と毎年気が気でなくなってくる。早くから準備をすればよいのにそれがなかなか出来ない。準備をしてもいろんなところで支障が出てくる。今年もハロウィーンが終わり、色づいた木々の葉がそろそろ散り始めた。先週木曜日夜集まって、

最後の貼り合わせを終わり、空きスペースを埋めて、校正をし、今やつと印刷屋に持っていくところです。駆け込み、秋に間に合いました。いや、もう冬でしょうか。

□アートギャラリー・オブ・オンタリオでカズオ・ナカムラの作品展を初めて見て驚いた。バンクシーと第二次大戦中タシメの強制収容所時代の暗く詩と悲しみのある初期の作品から中期のブルーとグリーン抽象画のリリシズムやパワーのあるブロック模様、晩年の数列幾何学模様のアブストラクトまで、作風の多様な変化の跡をたどることが出来た。地味な人柄で晩年は病気がちだったようである。時代と画風が違うがアメリカの国吉康雄に比肩できる人である。カナダの日系人にこんな優れた画家がいることを知って嬉しくなりました。

□西川さんの「モナリザの微笑」で行こう！、いいことをうかがいました。でも、あの微笑みは度合いがむずかしいんです。それから笑いは口ではなく、眼です。眼が和むと自然に口が動きます。お試しあれ！(H)

ひやむぎおいしい。夏。

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP  
**SANKO**  
730 QUEEN ST. W. TORONTO  
TEL (416) 703-4550 / FAX (416) 703-8593  
<http://www.toronto-sanko.com>

## オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料16ドル(カナダ国内送料GST込み) 米16米ドル  
小切手を添えて郵送でお申し込み下さい。

ネーム \_\_\_\_\_  
アドレス \_\_\_\_\_  
郵便番号 \_\_\_\_\_

オーロラ

(代表・平塚かずよ)





# SHISEIDO

## BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー  
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メイクアップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405  
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

## ショーフレックスのお客様はすべて

# V.I.P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン  
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは  
ドライバーがご案内いたします。



- 空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。
- テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

**Show Flex International Inc.**

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8

Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977- 7250

# Introducing a vehicle so advanced, just reading about it can make you feel safer.

3-row side curtain airbags



Want to give yourself some peace of mind? Read on. Because the Odyssey was designed to incorporate Honda's latest breakthroughs in advanced safety technology.

Consider the airbags. In addition to the front and front side airbags, every Odyssey now includes side curtain airbags for all three rows. There are even sensors that trigger airbag deployment in the event of a rollover.

Honda's sophisticated Vehicle Stability Assist (VSA®) system is included as well. VSA enhances stability by detecting both understeer and oversteer. Once detected,

VSA can automatically apply braking when needed – and even reduce throttle – to help put you back on your intended path of travel.

And, because passenger protection is of primary importance, every Odyssey now includes Honda's Advanced Compatibility Engineering™ (ACE™) body structure. It's designed to absorb and disperse crash energy over a larger area. This helps to deliver an enhanced level of protection to the passenger compartment. The system even helps make the Odyssey more crash compatible with vehicles of differing ride heights.

The all-new Honda Odyssey. See? You probably feel safer already.



2005 EX with Leather model shown

The all-new Odyssey. A great idea. Made better.



**HONDA**

[honda.ca](http://honda.ca)